

Shiroishi

お外で砂遊び
楽しいな

特集

復興への道程

6月14日、東日本大震災の発生以降、園庭での活動を控えていた越河保育園の園児たちが、1年3カ月ぶりに園庭で元気に遊びました。

園庭の覆土や砂の入れ替えなどの除染作業が終了し、空間放射線量の低減が確認されたことから、時間を決めた園庭での活動を再開しました。

園児たちは、久しぶりの砂場で夢中になって遊んでいました。

(写真は平成 24 年 6 月 15 日撮影)

山形県長井市・岩手県奥州市・宮城県白石市
「大規模災害時における相互応援に関する協定」を締結



協定書を取り交わした(左から)長井市の内容重治市長、風間市長、奥州市の小沢昌記市長

ダムがつかない新たな連携
「中距離間トライアングル」で相互支援

5月17日、本市と山形県長井市、岩手県奥州市の3市が「大規模災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。この協定は、地震や風水害などの大規模災害が発生した時、物資の提供や復旧・復興に必要な人材の派遣、避難者の受け入れなどを相互に行うものです。

協定締結は、3市長が「東北ダム事業促進連絡協議会」の正副会長を務めていたことがきっかけ。東日本大震災の教訓から、「陸路で2時間圏内の距離に位置し、太平洋側と日本海側にあるなどバランスも良く、迅速・確実な支援が期待できる」として、昨年秋から締結を検討してきました。

宮城県庁で行われた締結式で、奥州市の小沢昌記市長は、「災害が大規模化しており、中距離の自治体の連携が重要」と締結の意義を強調。長井市の内容重治市長は、「協定を機に、互いの市民が関心を持ち、災害時だけでなく市民同士の交流も深めていきたい」と話し、風間市長も「この協定により、それぞれの市民に安心感を届けることができる。平時の地域交流も深めていきたい」と、市民間の交流にも期待を寄せました。協定では食料や飲料水、毛布、医薬品など平時から相互に確保しておく物資をあらかじめ指定したほか、人的支援や被災者の受け入れなどを通して、避難生活や復旧・復興を迅速にサポートする体制を整えました。



■山形県長井市

山形県南部に位置し、面積214.69km²、人口約3万人。酒田から最上川を經由して米沢に至る舟運の港町として栄えた商業都市。朝日・飯豊・出羽の緑豊かな山系に囲まれ、「水と緑と花の長井」をキャッチコピーに、あやめ公園や白つつじ公園、久保桜などの観光名所がある。また、映画『スウィングガールズ』に登場するフラワー長井線が通る。最上川水系賜野川に長井ダムがある。

■岩手県奥州市

岩手県南部に位置し、面積993.35km²、人口約12万5千人。平成18年、水沢市・江刺市・前沢町・胆沢町・衣川村の5市町村が合併して誕生。県内第3位の面積を有する。「蘇民祭」で有名な黒石寺や、えさし藤原の郷などの平安ロマン薫る名所のほか、前沢牛などの農業、南部鉄器などの伝統産業が盛ん。北上川水系胆沢川に石淵ダムがあり、その下流に平成25年度完成予定の胆沢ダムがある。

特集
復興への道程

一日も早い生活の再生と地域産業の再建を目指して
「白石市東日本大震災復興計画」を推進!



復旧・復興事業全般に関する
問い合わせ先
復興対策室 ☎22-1561

- | | |
|---|---|
| 1 | 2 |
| 3 | 4 |
| 5 | 6 |

1_足場が組まれる白石城北側(6月7日撮影) 2_白石城復旧工事を担当する齋藤則企画情報課主幹 3_津波の被害を受けた名取市の農家が白石で再起 4_復旧を終えた東中学校グラウンド(6月10日撮影) 5_道路工事が進められた城南地区(1月6日撮影) 6_道路復旧工事を担当する高橋雄一建設課土木係長

▶平成23年5月10日、国や県の担当職員立ち会いの下、市道の災害査定が行われ、本格的な復旧工事がスタートした



Act.1
図る
Plan

白石の要望を国や県にさらに働き掛けていきます



白石市復興対策室 主幹 日下 忠績

今回の震災は、白石市始まって以来の大災害となりましたが、国の復興特区制度や復興交付金などの支援を受けようとすると、どうしても被害が部分的・限定的だと見なされがちで、支援を受けにくい傾向にあります。

しかし、少しでも早く、被災された皆さんが震災前の生活を取り戻し、白石市が安心して快適に過ごせるまちとなるよう知恵を絞り、国や県などの支援も最大限引き出しながら、全力を尽くしていきたいと思えます。

がんばっぺ白石！

●各種被災者生活再建支援制度などの状況(平成24年5月31日現在)

支援制度	支援制度の状況
災害弔慰金	死亡者4名該当
災害援護資金の貸付	申請28件 貸付額4,420万円
生活復興支援資金貸付	申請1件 貸付額100万円
市県民税の減免	申請255件 減免額1,318万7,726円
固定資産税の減免	申請660件 減免額2,697万9,200円
都市計画税の減免	申請456件 減免額349万5,200円
国民健康保険税の減免	申請335件 減免額3,000万2,600円
後期高齢者医療保険料の減免	申請357件 減免額1,158万8,100円
介護保険料の減免	申請477件 減免額1,011万4,500円
国民年金保険料の減免	平成22年度分20件、平成23年度分235件 計255件
国民健康保健医療費の免除	申請310世帯579人
後期高齢者医療費自己負担金の免除	申請384人
特定健診受診料の還付	申請71人
介護保険サービス利用料の減免	100%減免6人、95%減免61人 計67人申請
保育園保育料の減免	平成23年度園児15名申請 減免額225万7,100円 平成24年度園児18名申請 減免額264万1,800円
幼稚園の就園奨励事業	公立幼稚園児8名、私立幼稚園児1名申請
小中学生の就学援助制度	平成23年度分小学生37名、中学生15名申請 平成24年度分小学生27名、中学生12名申請
児童扶養手当・特別児童扶養手当所得制限緩和	申請6件
損壊家屋の解体処分	居宅分申請154棟 拡大分(居宅以外)申請235棟
被災者生活再建支援金	延べ申請303件 申請額3億5,850万円
住宅の応急修理制度	申請235件 決定済み183件 9,145万3,419円
住宅災害復旧等補助金	申請466件 決定済み432件 3,338万8,000円
宅地災害復旧補助金	申請32件 決定済み31件 393万5,000円
応急仮設住宅(民間賃貸住宅)借り上げ	申請延べ253件755人(市民107件310人・福島県民140件426人・その他6件19人)
東日本大震災義援金	支給済み688世帯 3億9,161万1,800円

「白石市東日本大震災復興計画」をもとに
ライフラインの早期復旧を目指すとともに
市民生活や産業、経済の再生を図る

●住家被害(平成24年5月1日現在)

被害区分	世帯数	全世帯中の割合
全壊・全焼	49世帯	0.4%
大規模半壊	94世帯	0.7%
半壊	522世帯	3.8%
一部損壊	2,165世帯	15.6%
合計	2,830世帯	20.3%

※平成23年3月11日現在13,915世帯

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、1年3カ月以上経過した今もまだ、白石に大きな爪痕を残している。震災で4名の方が亡くなられたことをはじめ、住家は約20%、約5世帯に1世帯が少なからず被害を受け、多くの方が支援制度などを受けている(左ページ参照)。また、平成24年3月末現在、自宅が被災し仮住まいで過ごす市民の方は114世帯338人、宮城県内からの避難者は32世帯98人、福島県からの避難者が178世帯530人、合計で約千人の方々も今なお、仮

白石市東日本大震災復興計画の概要

－震災復興計画スローガン 「がんばっぺ白石」－

基本目標1＝市民生活の再生

震災により被害を受けた市民、特に高齢者や障害者に配慮し、被災住宅の再建やライフラインなどの復旧を進め、社会生活基盤の再生復興を図ります。また、保健・医療・福祉の連携充実、さらに自治会や自主防災組織の支援などを通じて被災者の健康管理や互いに支え合う地域づくりを支援します。

基本目標2＝産業・経済の再生

震災による風評被害や自粛ムードを払拭し、イベントなど各種情報発信による観光産業を軸とした地域経済サイクルの早期復興を目指します。また、農林業などの生産基盤の復旧や被災事業所の生産基盤の復旧支援により新たな産業の振興を図り、雇用の創出・確保や農産物の販売促進など、活力ある産業構造の構築を推進します。

基本目標3＝防災のまちづくり(地域防災計画強化)

今回の震災で得られた課題を整理・検証し、さらに安心して安全な住みよいまちづくりを目指すため、「地域防災計画」を再検討し、その強化を図ります。また、市民の防災意識の高揚を図るため、自主防災組織などの拡充支援や関係機関等との連携強化を図ります。



復旧・復興の目標期間

1. 復旧期
【平成25年度まで(震災からおおむね3年間)】
生活や産業の再開に不可欠な住宅、生産基盤、インフラなどの復旧に加え、再生・発展に向けた準備を進める期間。
2. 再生期
【平成27年度まで(震災からおおむね5年間)】
復旧された生活基盤やインフラ、そして市民と行政の協働により震災前の活力を回復し、地域の価値を高めていく期間。
3. 発展期
【平成29年度まで(震災からおおむね7年間)】
白石市が、新たな魅力と活力ある地域として「第5次白石市総合計画」の目指す将来像に向けて、安定的に発展していく期間。

住まいでの生活を余儀なくされている。「道路などの復旧もなかなか思うように進んでいないのでは？」というのが市民の皆さんの率直な意見かもしれないが、今回の震災は広範囲に被害が及んでいるため、被災箇所もその被害状況も、これまで経験したことのないほど大きいのだ。その上、国や県の支援も白石より被害の大きい沿岸部にウエートがおかれていることなどが、復興に時間を要している最大の要因である。

東日本大震災復興計画」を策定。この計画をもとに、道路などの公共施設の復旧とともに、市民生活や産業、経済の再生に取り組んでいる。また、要望などを国や県に強く働き掛けながら、災害復旧や復興のための支援制度を最大限に活用し、一日も早い震災からの復旧・復興を図り、安心して快適に過ごせるまち「白石」となるよう、全力を尽くしている。

早期復旧に向けて
全力を尽くします



白石市建設課
土木係長 高橋 雄一

市では、震災直後から市内のパトロールを開始し、道路などの被害状況を調査しました。多くの箇所が道路が陥没し、中には大規模に崩壊している箇所もあり、被害の甚大さが目立ちました。

今まで経験したことのない災害に、どう対処していくべきか不安な部分もありましたが、多くの方々にご協力をいただき、平成23年度中に災害査定を終えました。現在、復旧工事を行っているところですが、すべての工事を終えるにはまだまだ時間がかかり、皆さまには大変ご迷惑をお掛けします。早期復旧に向けて全力を尽くしますので、ご理解をお願いします。

●平成24年5月までに復旧した主な路線

地区名	箇所名
白石	緑が丘団地2号・17号線、鷹巣三沢線、中央通り線、新館線、南小路線、虎子沢山1号線、鷹巣東6号・8号線、山口線、白石田中線、鷹巣中線、鳥喰北無双作線
越河	越河線、新田線
斎川	甲冑堂線
大平	城南二丁目1号線
白川	平栗山崎線、大新田線
福岡	コスモスライン線(一部)、細野線、中丸線、鎌先4号線、西沢線、後小路線
小原	江志前材木岩線、藤坂六角線

●補助災害の農業用施設(道路・水路・ため池・農地など)の復旧状況

地区名	箇所名	工種	被災内容	復旧状況・見込み
白川	佐野(1)	道路	路面亀裂、陥没	復旧済み
	佐野(2)	ため池	護岸擁壁崩壊	復旧済み
	内親	水路	護岸ブロック崩壊	復旧済み
白石	長泥西沢	道路	路面亀裂、陥没	復旧済み
	松ヶ丘	水路	水路底版隆起、柵渠破損	復旧済み
斎川	石神	道路	路面亀裂、陥没	平成24年12月末復旧
	鹿ノ子	ため池	護岸破損、堤体亀裂	平成24年12月末復旧
福岡	内田	道路	路面亀裂、陥没	復旧済み
	河童屋敷	道路	路面亀裂、陥没	平成24年12月末復旧
	桜ヶ丘	道路	路面亀裂、陥没	復旧済み
福岡	菅生田	道路	路面亀裂、陥没	平成24年12月末復旧
	五郎代山	農地	草地面崩土	復旧済み

●農業集落排水の被災箇所

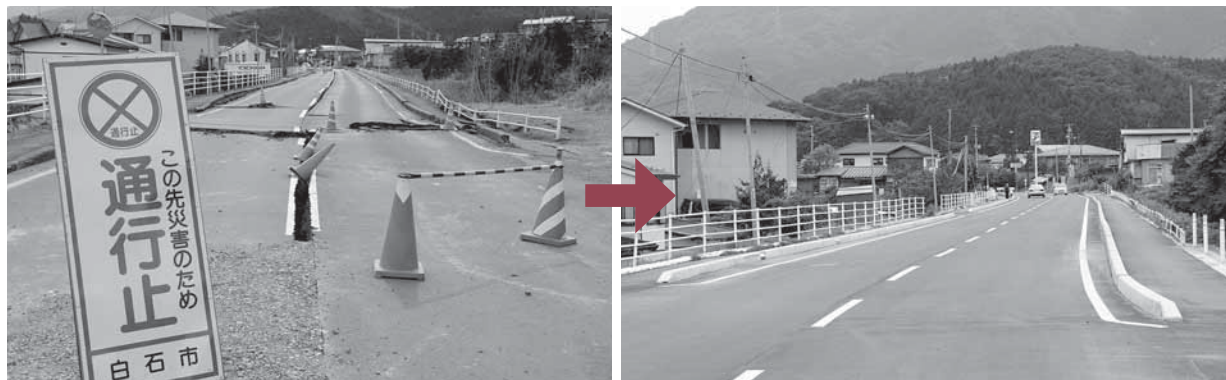
地区名	施工箇所	復旧状況・見込み
斎川	斎川字新町尻地内	復旧済み
福岡(薬師堂地区)	福岡蔵本字新菅生田地内(汚水管・処理場舗装他)、福岡蔵本字新菅生田地内(機械設備工事)	復旧済み
越河	越河五賀字下田地内	復旧済み
	越河字小坂入地内ほか	平成24年7月末復旧

●公共下水道の主な被災地区
(平成25年1月末まで全地区の復旧を予定)

地区名	施工箇所
白石	南町地区
	田町地区
	鷹巣東地区
	字銚子ヶ森地区
	東町地区
	旭町地区
	八幡町地区
	郡山雨ヶ作地区(復旧済み)
松ヶ丘地区	
大平	大平森合地区
福岡	福岡蔵本字西町地区(復旧済み)
大鷹沢	大鷹沢大町地区



▲平成24年2月に工事を完了した東中学校北側(鷹巣側)



▲平成24年6月に工事を完了した中央通り線(旧国道4号)

公共下水道は平成25年1月末
道路は平成26年3月末までの復旧を目指す
主な公共施設の被害と復旧状況

復興に欠かせないのが、道路や上下水道、公共施設などの復旧だ。
市が管理する道路や河川の復旧予算は、約20億8千万円。震災により市内全域で道路の陥没や亀裂、地滑りなどの被害があったが、昨年夏以降の本格的な復旧工事により、現在の通行止め路線は、コスモスライン線(福岡・小久保平原線(小原)の2路線のみとなっている。
具体的には、「補助災害(国災)」と呼ばれる、補助金など国の財政支援制度のある比較的大規模の大きな災害に認定された被害箇所が138カ所、被災延長は37.3kmとなっている。平成24年5月末までに69カ所の工事を発注し、うち36カ所の復旧を終えた。今後は、残り33カ所と新たに発注する69カ所の工事を行い、平成25年3月末までの復旧を目指している。
このほか「単独災害」と呼ばれる、比較的規模の小さな被害箇所が103カ所あり、補助災害復旧工事が終わり次第、順次工事を行い、平成26年3月末までに復旧を終える予定である。
林業施設(林道)は小原新町林道が被災。その復旧予算は約600万円、平成24年3月末までに復旧を終えた。
また、農業用施設(道路・水路・

ため池・農地など)の被害箇所は、補助災害が12カ所、単独災害が28カ所あり、復旧予算は約9,300万円。補助災害は12カ所中、平成24年6月末までに8カ所の復旧を終えた。残り4カ所は平成24年12月末までに終える予定である。単独災害の28カ所は、補助災害復旧工事が終わり次第、順次工事を行い、平成26年3月末までの復旧を予定している。
公共下水道は、管路延長の7.65%に当たる約12.5kmが被害を受け、復旧予算は約9億6,700万円に上る。そのうち、福岡蔵本字西町地区と郡山雨ヶ作地区の2地区は工事が完了。残りの地区は、平成25年1月末までの復旧を目指している。農業用集落排水は3地区が被災。復旧延長は585m、復旧予算は約7,400万円。斎川地区と福岡地区、越河地区の一部は復旧を終え、越河地区の残りは平成25年1月末までの復旧を目指している。
上水道施設の復旧予算は約7,700万円。本管漏水処理が70カ所、本管損傷布設替の総延長は約2kmに及んだが、平成24年6月末までにほとんどの工事が完了。現在、老朽化した配水管を地震に強い管に入れ替える工事を行っている。



▶1メートル以上隆起したマンホールも徐々に復旧(東町三丁目地内)

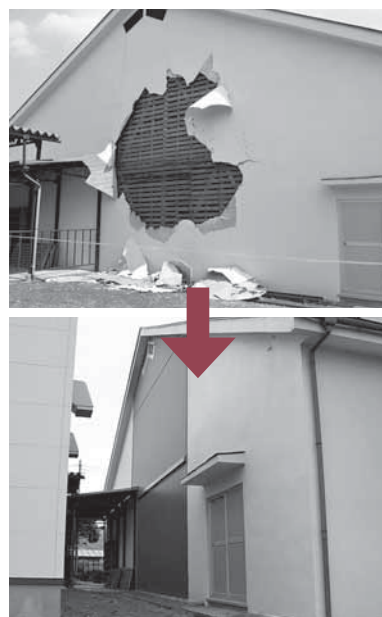


復興への道程

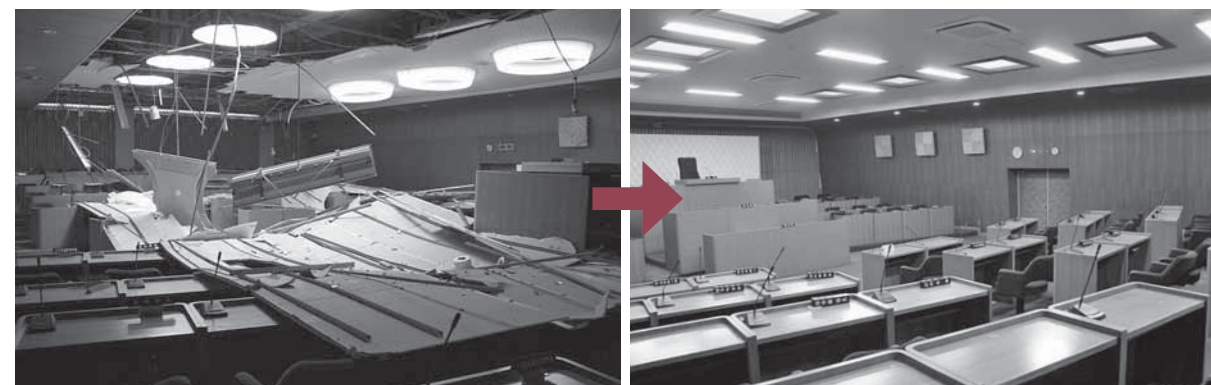
●文化・体育施設関係

☆復旧済みの主な施設

施設名	被害内容
あしたば白石	施設・設備・備品破損、漏水
緑が丘テニスコート	地盤沈下、地滑り、側溝損壊
奥州街道ふれあいの館	屋根・棟瓦の破損など
鷹巣地区コミュニティーセンター	集会室天井照明破損など
中央公民館	ホール天井、エレベーター、各棟つなぎ目等損壊
越河公民館	壁面ひび割れ
斎川公民館	壁面亀裂多数、敷地内亀裂多数、LPG保管倒壊
白川公民館	壁落下・亀裂多数、敷地内亀裂、浄化槽破損
福岡公民館	壁亀裂多数
深谷公民館	水道管破裂漏水、地面亀裂、備品・展示品破損
小原公民館	水道管破裂漏水、地面亀裂、外壁落下、浄化槽破損
資料整理室	土器破損、壁面亀裂など
白石市図書館	外壁等施設破損
白石市情報センター	施設、設備、備品破損



▲復旧を終えた深谷小学校体育館



▲平成23年11月に工事を完了した白石市役所5階議場

Act.2
戻す
Recover

学校・保育施設は平成24年3月までに復旧を完了 白石城は9月末、碧水園茶室は12月末までの復旧を目指す

☆現在復旧作業中または一部使用不可の箇所がある施設

施設名	被害内容	現況・使用不能箇所など	復旧見込み
白石城	壁の崩落、ひび割れ、瓦の破損など	入館休止中（指定日に内部見学会を開催）	平成24年9月末復旧
碧水園	茶室、庭園、能楽堂の損壊	茶室のみ使用不可	平成24年12月末復旧
武家屋敷（旧小関家）	土壁の亀裂など	使用制限なし	平成24年12月末復旧
ホワイトキューブ	給排水配管損壊、スライディングウォール・パイプオルガン・屋根破損など	使用制限なし	平成25年3月末復旧
スパッシュランドしろいし	プール天井・バーデゾーン天井損壊、柱・壁のひび割れ	バーデゾーンのみ利用不可	平成24年9月末復旧
白石市スポーツセンター	基礎部分と土地間の隙間、跨線橋下駐車場亀裂、陥没	跨線橋下駐車場使用不可	平成24年9月末復旧
大鷹沢公民館	地盤陥没2カ所	使用制限なし	平成24年9月末復旧

●観光施設関係

☆復旧済みの施設

施設名	被害内容
小原遊歩道	歩道面の陥没
やまぶき亭（商家資料館）	室内の壁一部落下
弥治郎こけし村	浄化槽が隆起
白石スキー場	クワットリフト一部破損、駐車場の一部にひび割れ（65m）、センターハウス一部壁落下

☆現在復旧作業中または一部使用不可の箇所がある施設

施設名	被害内容	現況・使用不能箇所等	復旧見込み
壽丸屋敷	室内外の土壁落下20カ所程度（壽丸屋敷）、柱傾斜・梁亀裂（店蔵）	店蔵立ち入り禁止	平成24年12月末復旧

●公園関係

施設名	被害内容	復旧見込み
緑が丘第一公園	法面崩壊	平成24年7月末復旧
松ヶ丘第一公園	地割れ	復旧済み
白石川サッカー公園	地盤隆起・沈降	復旧済み
緑が丘第四公園ほか20カ所	法面崩壊など	復旧済み
検断屋敷	建物損壊	復旧済み



▲復旧を終えた白石川サッカー公園

幼稚園・小中学校・学校給食センターなどの学校施設関係の復旧予算は約9,600万円。ほとんどの小中学校が被災したが、平成24年3月までに復旧を終えた。また、保育園・児童館の復旧予算は約200万円。すべての保育園が被災したが、こちらも平成24年3月までに復旧を終えた。市役所庁舎関係の復旧予算は約3,500万円。議場の修繕などは復旧を終え、庁舎の亀裂補修は平成24年12月末までに終える予定である。

総合福祉センターなどの福祉施設関係の復旧予算は約250万円。駐車場亀裂などの復旧工事を平成24年3月までに終えた。消防団ポンプ小屋などの消防施設関係の復旧予算は約600万円。消防団ポンプ小屋が13カ所、防火貯水槽が5カ所被災したが、平成24年3月までに復旧を終えた。白石スキー場や弥治郎こけし村などの観光施設関係の復旧予算は約3,400万円。復旧済みの施設は4カ所で、壽丸屋敷は現在、復旧工事のため店蔵への立ち入りを禁止している。

公園関係の復旧予算は約1億6,300万円。復旧済みの公園は、白石川サッカー公園など4カ所。緑が丘第一公園は平成24年7月末に復旧を終える

●学校施設（小学校・中学校・幼稚園・学校給食センター）

【すべて復旧済み】

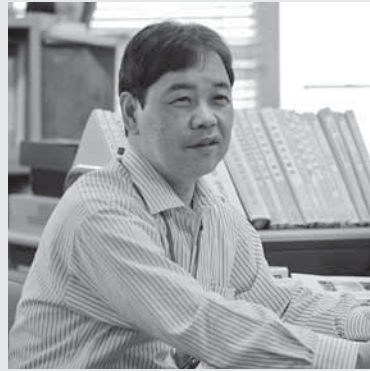
施設名	被害内容
第一小学校	音楽準備室壁破損、玄関付け根部亀裂、体育館ブレース破損
第二小学校	体育館西側駐車場舗装破損、灯油地下タンク隆起など
越河小学校	天井破損
斎川小学校	校舎周辺舗装・体育館外壁・ブレース破損
大平小学校	体育館南側外壁破損
大鷹沢小学校	校舎ガラスブロック・学校進入道路擁壁破損、駐車場亀裂、花壇沈下
白川小学校	東側非常階段沈下、南西テラス沈下、北側渡り廊下沈下
福岡小学校	水道管漏水
深谷小学校	体育館外壁・石積み擁壁破損
小原小学校	体育館東側軒天落下、体育館ステージ内壁破損
福岡小八宮分校	体育館外壁破損
白石中学校	灯油地下タンク周辺隆起、体育館外壁破損
東中学校	天井一部落下、校庭・法面の崩壊
南中学校	体育館天井破損
福岡中学校	校舎エキスパンション部破損、校舎壁亀裂
小原中学校	校舎玄関インターロッキングブロック舗装破損
第一幼稚園	外壁破損
第二幼稚園	園舎・園舎周辺の一部損壊、水道漏水
学校給食センター	調理室天井防火板一部欠損、受水槽亀裂

予定である。白石城やホワイトキューブ、図書館、碧水園、公民館などの文化・体育施設関係の復旧予算は約5億4,200万円。復旧済みの施設は16カ所。現在、復旧工事中または一部使用不可の箇所がある施設が7カ所ある。いずれの施設も平成24年度中の復旧を目指している。

特に、白石城の復旧工事は、10月6日（土）開催予定の「鬼小十郎まつり」前の完成を目指して進められている。

●保育園・児童館関係【すべて復旧済み】

施設名	被害内容
東保育園	壁・天井ひび割れ
西保育園	壁・天井ひび割れ
南保育園	北側入り口地盤沈下、保育室アクリル戸落下
北保育園	壁亀裂・ひび割れ、屋根雨漏り
越河保育園	壁亀裂・ひび割れ・隙間、石積みブロック亀裂
深谷保育園	北側門扉支柱沈下、堀崩壊
白川保育園	壁ひび割れ、水道管破損
大鷹沢保育園	壁ひび割れ・隙間
第二児童館	玄関ポーチ・犬走りひび割れ、漏水



白石市企画情報課
主幹 齋 勝則

全国からの支援に感謝します

白石城の復旧に対して、全国の皆さまからたくさんの温かい言葉やご寄付をいただき心から感謝しています。皆さまの心に届えるためにも、10月6日開催予定の鬼小十郎まつりまで工事を完了するよう努めています。

現在、工事のため通常の見学は休止していますが、日曜日に開催している白石城内部の工事見学は、北海道や関西からもおいでいただいております。8月からは外部も見学できるよう専用の足場を設ける予定です。この機会に日本の伝統工法による修繕の様子をぜひご覧ください。

見学会の日時などの詳細は、白石城ホームページでご確認ください。

白石城復旧工事が国の財政措置決定 白石城復興寄付金は「白石城基金」として活用を図る



▲平成24年9月末の完成を目指して進めている工事。8月からは足場が上がっての見学も可能に

白石城の復旧工事は、白石城が文化財などに指定されていないことなどを理由に、国の補助制度などが活用できなかった。こうしたことから平成23年7月、白石城の災害復旧財源として活用させていただく目的で寄付金の受け付けを開始した。しかし、再三の働き掛けにより、平成24年3月27日、国の補正予算で財政措置を受けられることが決定。今後は、白石城復興寄付金は「白石城基金」として積み立て、寄付された方々の意向を尊重した活用方法を検討していく。

全国から寄せられた皆さんの心に届えるためにも、震災前以上の活気を生み出す覚悟で、白石の復興に取り組んでいく所存だ。

円(1万2千円分)を1万セット販売。平成24、26年度の3カ年を予定し、本年は8月下旬の販売開始を目標に準備を進める。2つ目は、「危険ブロック塀等除却事業補助金」の拡充。これまで、スクールゾーンにのみ限定されていた制度を市内全域に拡大する。一定条件を満たす危険度の高いブロック塀などの除却を促進し、児童・生徒をはじめとする市民の安全確保を目指す。補助額は、1件当たりブロック塀などの面積(㎡)×4千円で上限15万円。平成24、26年度の3カ年を予定している。このほかにも、全国から寄せられた寄付金をもとに、市独自の復旧・復興事業も展開している。「住宅災害復旧等補助金」は、被災住宅などの復旧を行う所有者に工事費の一部を助成し、住宅の早期復旧を図るもの(上限30万円)。5月31日現在、31件の申請に対し約390万円の決定を行った。放射能対策は、「放射線測定・除染対策事業」により空間放射

線量、食品などの放射能測定を実施するとともに、除染実施計画に基づき迅速かつ効果的な除染を実施している。さらに、「焼却灰排出抑制事業補助金」を設置し、高濃度に汚染された薪の焼却灰排出を抑制するため、各家庭の風呂の燃焼方式を薪からガス・石油などの方式に改修する場合に、改修費用の一部を助成する事業を開始する。工事費の2分の1に相当する額(上限10万円)を補助する(詳細は39ページ掲載)。「震災等緊急雇用対応事業」は、震災の影響により離職を余儀なくされた方々に対して、次の雇用までの短期雇用や就業の機会を創出・提供する。平成24年度の新規雇用者数は111名を予定している。

復興へ 皆さんとともに

市は、これからも市民の皆さんと力を合わせながら、震災による風評や自粛ムードに負けず、元気に復興に向けて邁進し、白石市が早期に震災前の活力を回復して、市民が安全で快適に過ごせるまちとなるよう全力を尽くす。

全国からの支援に届えるためにも、市民の皆さんとともに復興を成し遂げたい。



1_白石インター工業団地(福岡深谷)に建設が進められているセコム工業株式会社新本社工場(6月14日撮影) 2_津波の被害を受けた名取市の農家が白石で再起。チンゲンサイの生産に取り組む(平成23年12月15日撮影) 3_白石城災害復旧工事を公開。復興の鼓動を感じることができる

～全国から届いた1億の心に届えるために～ 国・県の制度を活用するとともに、白石独自の復興事業を実施

東日本大震災に係る復興寄付金	76,916,187円	(332件)
白石城復興寄付金	16,002,297円	(229件)
ふるさと納税寄付金	1,494,400円	(17件)
合計	94,412,884円	(578件)

※平成24年5月31日現在。ふるさと納税寄付金は、寄付の目的に「震災復興」などの記載があるもの。

国や県の支援制度(復興特区制度・交付金)を積極的に活用

平成23年12月に成立した「東日本大震災復興特別区域法」では、被災地での各種規制緩和や税制優遇、土地利用手続きの簡素化、復興事業の裏付けとなる復興交付金創設などが盛り込まれた。白石市も各種支援制度の対象となる「特定被災区域」に指定され、県などと連携して企業に対する規制緩和と税制優遇、国の「復興交付金」や県の「復興基金交付金」などの活用により各種復興事業の実施を推進している。

平成24年2月には、白石インター工業団地など5カ所が「復興産業集積区域(宮城県民間投資促進特区)」に認定され、自動車関連産業など「ものづくり産業8業種」の企業が、各種規制緩和や税制優遇を受けられることになった。

また、国が費用を全額負担す

る有利な復興事業「復興交付金事業」に、2事業が採択された。1つ目は、「被災地農業復興支援総合事業」。名取市の被災農業者受け入れのための園芸施設などの整備で、事業費は約5億円。ビニールハウス200棟、集荷施設、用水確保のための井戸掘削、作業用車両などの整備を行う。2つ目は、「造成宅地滑動崩落緊急対策事業」。震災で大きな被害を受けた緑が丘・虎子沢山地区(グリーンタウン)の地滑り対策として、滑動崩落を防止するため、杭工、ボーリング工を施工し、宅地地盤の安定化を図る。総事業費は平成24・25年度の2カ年で約4億3千万円となっている。

「割増商品券」「ブロック塀除去」など市独自の事業も実施

市では平成24年3月、県からの交付金をもとに「白石市東日本大震災復興基金」を創設。総額1億5千万円となるこの基金を財源に、独自の震災復興事業を実施していく。1つ目は、「白石市震災復興

割増商品券」の発行支援。市民生活の回復と事業者復興を支援するため、白石商工会議所が発行する2割増商品券「白石城下」の割増分を助成する。商品券は市内の商店・スーパーなどで使用でき、1万





全国からの支援の心に応えるため
未来を担う子どもたちのため
市民が共に支え合い
ふるさと白石に誇りを持てるまちを築いていく

(写真) 園庭で元気にはね回る越河保育園の園児たち(平成24年6月15日撮影)

6月14日、東日本大震災の発生以降、園庭での活動を控えていた越河保育園の園児たちが、1年3カ月ぶりに園庭で元気に遊んだ。園庭の覆土や砂の入れ替え、保育園に隣接する山林の剪定などの除染作業が終了し、空間放射線量の低減が確認されたことから、時間を決めた園庭での活動を再開した。ブランコや滑り台、砂遊び…。待ちに待った外遊びに、園児たちは夢中になっ

てはね回った。
震災を経験し、私たちは当たり前であることがどれほど尊いことかを思い知らされた。しかし、それと同時に、人は支え合いながら生きているということも実感した。

ライフラインの復旧など復興への基礎ができつつある今、市民が共に支え合い、ふるさと白石に誇りを持てるまちを築いていくことが求められている。全国からの支援の心に応えるために、子どもたちが大人になっても「白石だいすき」と言ってもらえるようなまちにしていきたい。復興への足音を止めてはならない。

復興への道程はこれからも続く。一人一人が復興を成し遂げたいと思える日まで。

特集 「復興への道程」おわり



2 市内全域の指定避難場所などで避難所設置運営訓練を実施（写真左から大平公民館、ホワイトキューブでの訓練の様子）。



3 大鷹沢地区では、各自主防災会が避難場所として決めている集会所に一時避難する訓練などを実施。各自主防災会の防災委員が公民館に集まって、それぞれの訓練の状況や振り返りなどを行った。



4 南町自治会自主防災部では、避難訓練や被害状況報告訓練、防火訓練、炊き出し訓練などを実施し、約60人が参加。毎年、総合防災訓練の日に合わせて自治会独自で訓練を行い、今年で6回目。日下徳衛会長は、「訓練を続けることが防災につながる。続けることで顔見知りになって、風通しが良くなり、親しくなれば声を掛け合える。世代を超えて集まれる場をこれからも作っていきたい」と話した。



1 メーン会場の福岡中学校では避難者の誘導、避難者名簿の作成、被害状況の把握、要援護者の安否確認、要援護者の移送、臨時救護所の設置、緊急物資の輸送、給水、炊き出し、煙中通過体験、倒壊した家屋からの救出・搬送法、応急担架の作成方法などの訓練を実施。

東日本大震災の教訓を生かす

市内全域で避難所設置運営訓練を実施

平時の「備え」、避難時における住民同士の声掛けや避難所への誘導
繰り返しの訓練が、接する機会を生み「人」をつなげる

6月10日、「白石市総合防災訓練」がメーン会場である福岡中学校などで行われた。「午前7時25分、宮城県沖を震源とするマグニチュード9.0と推定される地震が発生。最大震度6以上の揺れが宮城県を襲う。本市の一部では震度6弱を観測」。ここまでが、市が用意した訓練の想定である。この想定をもとに、各自主防災組織や各自治会が独自にシナリオを作成。安否確認や避難訓練などを実施した。

市では、本年4月に導入した防災メールで直ちに市職員を非常招集し、午前7時52分、災害対策本部を設置した。MCA無線で消防署や各地区公民館などに安否確認などを要請。各自治会では、民生委員・児童委員が要援護者の安否確認をするともに、各消防団や各自主防災組織などが、被害状況の調査や避難誘導を開始した。市職員は、情報収集や伝達、避難路確保から始まるさまざまな初動対策を自ら考えて行動。各指定避難場所では、事前に割り当てられている避難所開設担当職員が、直ちに各自治会や各自主防災組織とともに、避難者名簿の作成や被害状況の把握をするなど、避難所の設置運営を行った。

本市では、毎年6月にメーンとなる地区を定め、シナリオ通

りの訓練を実施してきたが、東日本大震災で浮き彫りになった課題を教訓に、市や消防団、各自主防災組織、各自治会などとの連携による初動体制の強化を目指し、本年から地震の発生想定のみでシナリオを示さない訓練を実施。重点地区以外のすべての地区の指定避難場所においても「避難所設置運営訓練」を実施することにした。

訓練を担当した市生活環境課の熊谷弘一課長補佐は、「震災の教訓を生かし、いざという時に市職員が指示なしで素早く初動に入れるよう各自の役割を決めた。シナリオを示さない訓練は、集まった人たちが話し合いどんな状況でも対応できるようにするため。訓練を検証し、地域の特性に応じた対策やそれぞれの行動に生かしたい」と話す。

訓練に参加した山根自治会長の高橋昌明さんは、「いざという時は、行政や消防などの力だけでは限界がある。地域にはいろいろな分野の知識がある方がいるので、独自の訓練を実施するなど、知識や技術を身に付け方が一に備えたい」と話した。

訓練には、メーン会場の福岡中学校や各指定避難場所などに2,300人を超える市民の皆さんなどが参加。真剣な表情で訓練を行った。

そこに暮らす家族や仲間が小さなコミュニティを形成

～互いに助け合いながら 自分たちでできることをする～

訓練に参加した自主防災会兼自治会の会長を務める二人に、訓練に参加した感想やこれからの抱負を聞いた。

いざという時に備えて 体が自然に動くように 訓練を繰り返す



山ノ下自主防災会
やまき きゅうえつ
会長 八巻 久悦 さん

一時避難場所への避難誘導や情報収集、伝達訓練などを実施するとともに、一時避難場所から避難者を指定避難場所である福岡中学校へ誘導する訓練などを実施した。

体が自然に動くようになるためには、繰り返しの訓練が必要。地域でともに生きる家族や仲間が支え合っているように、地域のコミュニティ活動と組み合わせる取り組みにも取り組んでいきたいと思う。

いざという時に 互いに助け合って 初動に対応できる組織を目指す



長袋自主防災会
たかの つぎお
会長 高野 次雄 さん

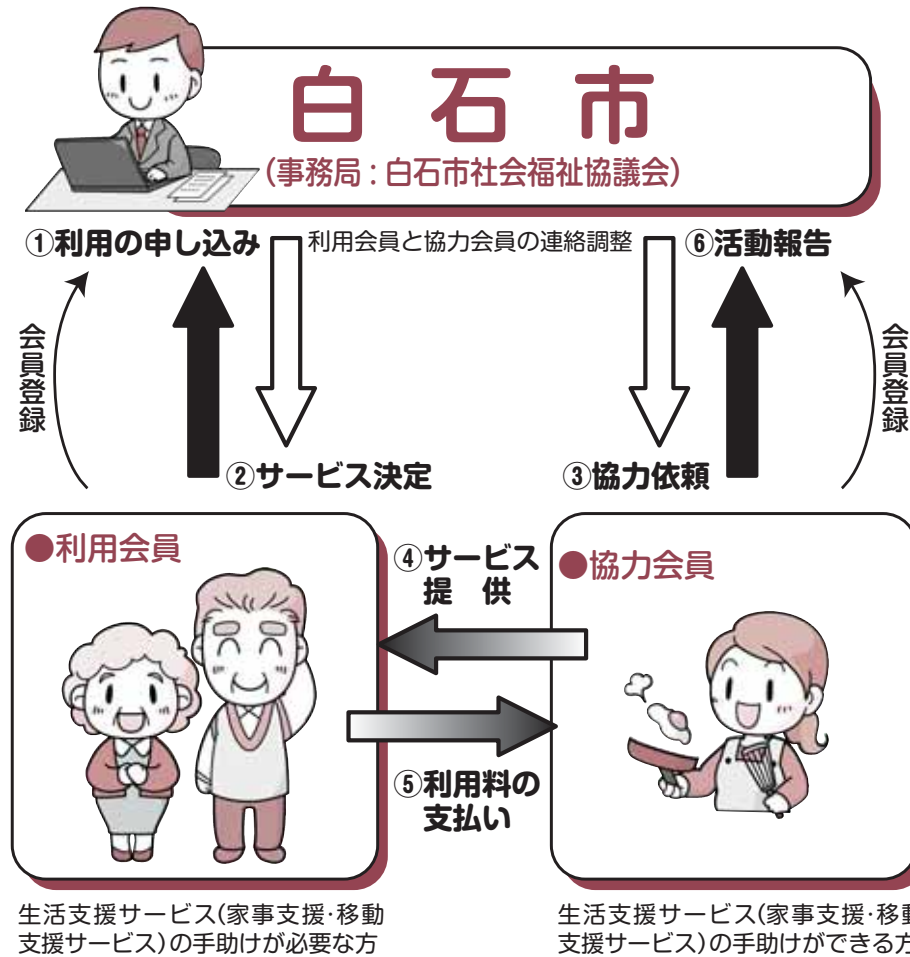
災害時の防災活動を効果的に実施するには、普段からの組織体制の整備や防災訓練などが必要である。

シナリオを示さない訓練は、できること、できないことを話し合えるきっかけになって、有意義な研修となった。

いざという時は、日ごろの隣近所同士の付き合い、人と人のつながりが力を発揮する。訓練で経験したことや学んだことを持ち帰って、今後を生かしていきたいと思う。



～あなたの力を地域の力につなげよう～



平成24年7月から、協力会員と利用会員からなる会員登録制の有償ボランティア制度「高齢者等地域ささえ愛ネットワーク事業」(愛称「絆」)がスタートします。市民の皆さんのボランティア活動を促進し、住民相互の「絆」を深めることで「地域力」を高めるまちづくりを進めます。
※この事業は市の委託事業で、白石市社会福祉協議会が運営しています。

●申し込み・問い合わせ先
福岡蔵本字茶園 62-1
総合福祉センター内
社会福祉法人白石市社会福祉協議会
☎ 22-5210 ☎ 22-1571

- 生活支援サービス(家事支援サービス等)の内容
調理、衣料などの洗濯、住宅などの掃除、整理整頓、生活必需品の買い物、軽易な身の回りの世話などの家事支援など
- 協力会員・利用会員
市内に居住し、生活支援サービスの手助けができる方。趣旨に賛同する方であれば特別な資格は不要です。
※事務局(白石市社会福祉協議会)主催の会員研修を受講していただきます。
- 利用会員
市内に居住する65歳以上の高齢者や身体障害者手帳を所持する方などで、家庭内で家事支援を受けることが困難な方。
- サービス料金
1時間当たり500円

高齢者等地域ささえ愛ネットワーク事業Q&A

- Q1 協力会員の資格要件は?
A1 特別な資格要件はありません。市内に居住し、事業の趣旨に賛同する方であれば、どんなでも協力会員の登録申請をすることが出来ます。
- Q2 ボランティア活動に興味がありますが、協力会員として活動できるか不安です。
A2 利用会員と協力会員の調整は事務局で行います。協力会員には、サービス内容を事前に伝えますので、できる範囲で協力ください。
- Q3 利用会員がサービス中にけがをしたらどうなるの?
A3 サービス中のけがは、保険が適用されます。詳しくは事務局までお問い合わせください。
- Q4 近隣の市町に住んでいますが、登録申請はできますか?
A4 市民を対象とした事業のため、登録申請はできません。
- Q5 電話したらすぐに、利用会員としてサービスを利用することが出来ますか?
A5 事前に利用会員の登録申請が必要です。申請の後、訪問調査を行い、サービス内容を決定します。
- Q6 40代ですが、けがをしました。利用会員として家事支援サービスを利用することが出来ますか?
A6 65歳以上の高齢者や身体障害者手帳を所持する方などで、家庭内で家事支援を受けることが困難な方であれば、どんなでも協力会員の登録申請をすることが出来ます。
- Q7 家事支援サービスは何を頼めますか?
A7 調理、衣料などの洗濯、住宅などの掃除、整理整頓、生活必需品の買い物、軽易な身の回りの世話などの家事支援です。
- Q8 サービスが利用できる日は?
A8 原則として、平日の午前8時30分から午後5時です。特別な事情がある場合は、事務局までお問い合わせください。
- Q9 サービス利用の制限は?
A9 1日4時間、週4日がサービス利用の限度です。
- Q10 要介護者ですが、身体介助も頼めますか?
A10 市民ボランティアによる支援サービスのため、身体介助を行うことはできません。
- Q11 予定していたサービス時間が超えた場合の料金は?
A11 予定時間を超過した場合の追加料金は、30分単位で250円です。
- Q12 会員登録料(年千円)は協力会員も払うのですか?
A12 協力会員の方にもお支払いいただきます。会員登録料は、保険代や研修費用、事務費などに活用します。

高齢者等地域ささえ愛ネットワーク事業協力会員研修会
7月の事業開始に向け、協力会員研修会を開催



協力会員
さとう けんご さん
佐藤 謙五 さん
(大鷹沢大町)

住み続けたいまちだから

研修会に参加してあらためて「ささえ愛ネットワーク事業」の必要性を実感しました。協力会員に登録したのは、親しみがあり住み慣れたこの地に、これからも住み続けたいからです。利用会員の皆さんが日常生活を送るために必要としていることを、自分にできることから、協力会員の皆さんとともに、少しでもお手伝いさせていただきたいと思っています。



6月18日、総合福祉センターで「高齢者等地域ささえ愛ネットワーク事業協力会員研修会」が行われ、7月の事業開始に向け、17人の協力会員が参加しました。
講師は、柴田町「ふれあいネットワーク互助事業」事務局の柴田町社会福祉協議会八島裕晃さんと協力会員の高橋敏子さん。高橋さんは、あらかじめ取り決めた範囲で活動することなどを説明。八島さんは、「高齢者世帯や一人暮らし高齢者が増加する中、事業の必要性が一層増しています。町や県、ほかの福祉団体などの関係機関と連携を取り合い、サービスの充実を図っていきます。介護認定で自立と認定された方や、介護保険サービスだけでは行き届かない方が在宅生活を営む上で、この事業が大きな礎となっています」と話し、参加者は熱心に耳を傾けていました。

東北で最古級の石垣を発見 白石城本丸跡外郭に文禄年間の野面積み石垣

東日本大震災による被災状況把握のため白石城石垣の調査を行ったところ、本丸跡外郭の東側から文禄年間(1592～1595)に築かれたと考えられる野面積みの石垣が確認されました。片倉小十郎景綱公が白石城を預かる以前の石垣で、豊臣方の家臣・浦生源左衛門郷成が築いたと考えられます。野面積みは長くて大きい石の周りを小さい石が取り囲む特徴があり、東北では二本松城や会津若松城で確認されています。6月9日の現地説明会では、調査を実施した北日本近世城郭検討会の鈴木啓会長が「非常に価値が高い石垣」とその価値を話しました。



▲中央の線を境に石垣の積み方が異なっている

おばあちゃん、100歳おめでとう! 高橋いせさんに祝詞と松竹梅敬老祝金を贈呈



▲みんなでご長寿をお祝いしました

6月12日、満100歳を迎えた高橋いせさんを風間市長が訪ね、松竹梅敬老祝金と祝詞を贈り長寿を祝福しました。いせさんは蔵王町宮のご出身で、結婚後は3人の子どもを育て、現在は孫が3人、ひ孫が2人います。現在はあさくらホームに入所中で、この日は福島からご家族が集まり、いせさんの長寿をお祝いしました。

いせさんは宮小学校時代の小野さつき訓導の教え子で、今も小野訓導の話がされるそうです。また、歌が好きないせさんは、集まった家族と一緒に「ふるさと」などを歌い、笑顔があふれていました。

地域のつながりが心を育てる 保育園などにカブトムシの幼虫をプレゼント

5月24日、社会福祉法人白石陽光園「生活介護とも」(小室真二施設長)の利用者と職員が北保育園を訪れ、カブトムシの幼虫30匹を贈呈しました。陽光園では「地域とのつながりを大切にしたい」という思いから、カブトムシの飼育を平成18年に始め、保育園や幼稚園、小学校などにプレゼントしています。北保育園ではこの日、4・5歳児23人がお出迎え。園児たちは幼虫に興味深く見つめていました。陽光園の職員が「立派なカブトムシになることを願っています」と話すと、園児たちは「大事に育てます」と元気に約束しました。



▲カブトムシの幼虫に興味深く見ている園児たち

おばあちゃん、100歳おめでとう! 吉田とくよさんに祝詞と松竹梅敬老祝金を贈呈



▲みんなでご長寿をお祝いしました

5月30日、満100歳を迎えた吉田とくよさんを風間市長が訪ね、松竹梅敬老祝金と祝詞を贈り長寿を祝福しました。とくよさんは丸森町のご出身で、結婚後は和裁の仕事しながら3人の子どもを育て、現在は孫が6人、ひ孫が5人います。趣味は縫い物、好きな食べ物は和菓子と柿というとくよさん。現在は八宮荘に入所中で、この日はご家族のほか、入所者や施設職員も集まり、みなでとくよさんの長寿をお祝いしました。また、施設の皆さんにお世話になっていることへの感謝の気持ちとして、ご家族から八宮荘に九谷焼の壺が贈呈されました。

「手づくり」で広がる縁 第8回手づくりの市

5月26日・27日の2日間、趣味のグループや個人が手づくりした作品を展示・販売する「手づくりの市」(同実行委員会主催。日下恵美子委員長)が壽丸屋敷で開催されました。「まちなかのにぎわいを」と平成18年に始まり、今回で8回目。会場には、生活雑貨からおしゃれな小物、竹細工など幅広いジャンルの作品が展示され、来場者は一つ一つ作品を手に取りながら、出店者との会話を楽しんでいました。天候にも恵まれ、2日間で約1,000人が来場。売上金の一部は、実行委員会から市に災害復旧のために寄付されました。



▲出店者との会話も楽しみの一つ

白石の文化発展のために 碧水園に掛け軸2幅を寄贈



▲碧水園茶室の早期復旧を願い掛け軸が贈られました

6月4日、東日本大震災の犠牲者の冥福を祈る「震災供養大茶会」を開催した実行委員の皆さんが、碧水園の早期復旧と白石の伝統文化の発展を願い、掛け軸2幅を碧水園に寄贈しました。掛け軸は、3月5日の茶会時に来白された大徳寺別院徳禅寺(京都市)の橋宗義住職が書いた「喬雲翔龍」と、来場者に呼び掛けて集まった寄付金をもとに購入した、伊達政宗ゆかりの書家・和久是安が元和年間(1615～1624)に書いた「君が代」。武田教育長は、「早く掛け軸を飾れるように復旧させ、白石から文化を発信したい」と話しました。

増加傾向にある糖尿病性腎症の血液透析患者に対応 公立刈田総合病院が人工透析治療機能を強化

6月6日、仙南医療圏の人工透析患者受け入れ体制を強化するため、公立刈田総合病院透析室のベッドを8床増床して50床にするとともに、患者受け入れ体制の強化に必要な設備の整備が完了したことを祝うセレモニーが同病院で開催されました。

高林俊文院長は「東日本大震災により工事完了が遅れましたが、宮城県地域医療再生基金を活用して、増加傾向にある人工透析患者の受け入れに対応することが可能となりました」とあいさつ。この日のセレモニーでは、関係者がテープカットをして工事完了を祝いました。



左_テープカットをする左から同病院大高副院長、高林院長、白石腎臓病友の会川村会長 右_8床が増床された透析室

自然にふれるきっかけになれば 写真家細田満夫さんが写真集を寄贈



みどりの教室



細田 満夫

左_武田教育長に写真集を手渡す佐藤さん(写真左)
上_細田さんから寄贈された「みどりの教室」

5月14日、佐藤可子さん(本町)が市役所を訪れ、佐藤さんの娘さんの夫で写真家の細田満夫さんが出版した写真集「みどりの教室」100冊を市に寄贈しました。佐藤さんは「子どもたちが自然にふれるきっかけになれば」と話し、武田教育長は「小中学校や図書館に配布し、子どもたちの情緒豊かな感受性をはぐくむため有効に活用させていただきます」と話しました。

細田さんは、プロの写真家として写真集を発行するとともに、仙台メディアテークや東京(銀座)フレームマン、ギンザ、サロンで写真展を開催するなど活躍されています。

白石の新鮮野菜 う〜んとうまいから、食べてみてけらい〜ん!

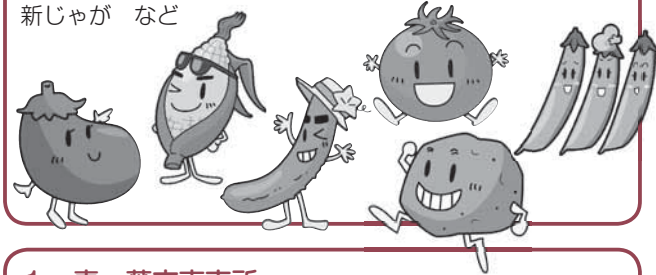
〜白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します〜

白石市農産物直売所連絡協議会では、会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。



●今月の旬の野菜

なす・さやいんげん・きゅうり・トマト・とうもろこし・新じゃが など



1. 青っ葉市直売所

- ①ポーチパーク内
●販売日時：毎週水・土曜日 9:00～12:00
②本郷店 (旧国道113号角田街道踏切そば)
●販売日時：毎週水曜日 9:00～12:00
③いきいきプラザ
●販売日時：毎週土曜日 9:00～12:00
※スーパービッグ白石店でも新鮮野菜を販売しています。
◎大槻 久江 ☎25-8572

2. 羽山朝採り市

- 販売日時：毎週土曜日 9:00～12:00
●場 所：犬卒都婆公会堂前
◎小畑 胖 ☎27-2236

3. 百姓市場

- 販売日時：毎週火・日曜日 10:00～13:00
●場 所：ポーチパーク内
◎佐久間 義昭 ☎25-6836

※しろいし産の新鮮な旬の野菜や花、漬物、放し飼いの卵などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

「白石市農産物カレンダー&農産物直売所マップ」で旬の野菜巡り!

白石市農産物直売所連絡協議会では、平成22年度から実施している各直売所の販売調査結果をもとに、今年も「白石市農産物カレンダー(平成23年度集計)」を作成しました。カレンダーは農産物の旬の時期が分かるように、直売所で多く販売されている農産物をかわいいイラスト「SSN48」のキャラクターで紹介しています。さらに、「白石市の農産物直売所マップ」と両面刷で、持ち歩きに便利なポケットサイズも作成しました。

「白石市農産物カレンダー&直売所マップ」を手に、各直売所の旬の野菜巡りに出掛けてみてはいかがですか? 「カレンダー&マップ」は各直売所や白石市観光案内所、市役所で配布しています。



4. 馬牛沼産直センター

- 販売日時：毎週火・木・土・日曜日 10:00～18:00 (定休日：毎週月・水・金曜日)
●場 所：国道4号沿い馬牛沼付近
◎馬牛沼産直センター ☎25-0520
bagyunuma@yahoo.co.jp

5. パーバ工愛市(クラブいち)

- ①JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内
●販売日時：毎週水曜日 9:00～12:00
②JAみやぎ仙南福岡支店構内(アグリハウス)
●販売日時：毎週土曜日 9:00～12:00
◎JAみやぎ仙南女性部白石地区パーバ工愛市 ☎25-3531

6. 軽トラ市

- 販売日時：毎週金曜日 9:00～12:00
●場 所：すまゝひろば
◎四電 ☎29-2451、山田 ☎26-1345

7. 小原いきいき直売所【11月末まで毎日営業】

- 販売日時：10:00～15:00
●場 所：小原材木岩公園内
◎小原いきいき直売所 ☎29-2760

8. 小十郎の郷【毎日営業!】

- 販売時間：9:00～19:00
●場 所：旧白石市地方卸売市場(福岡長袋字八斗蒔地内)
◎小十郎の郷 ☎22-0881 http://www.kojuro-sato.com

俳壇

山家 弘子 選

山吹のかなたに光る荒瀬かな
服部 忠孝
子を亡くし一人になりし飛ぶ虫
後藤 正子
高校へ通ふ坂道新樹光
岩澤 伍峯
鐘の音の輝くばかり朝の虹
和田 游稀
ひもすがら若葉の彩に染りをり
高子たちばお
大庭美智子

歌壇

岩崎 聰之介 選

春風と内緒のはなしあのねの芽吹きが
日下由美子
クスリと笑う
雪形の入道の杖けふよりも明日は細らむ農事
後藤今朝雄
を進む
後藤今朝雄
を日下由美子
日下由美子
日に涙こぼしつ
荒木喜代子
肌寒き朝の早苗田くきやかに鋤杖入道水面に
高子たちばお
浮かぶ
高子たちばお
握りのおとろえ著くげさほどは気に入りの茶
鈴木 茂子
碗割りてしまし
鈴木 茂子
まだ誰の目にも止まるまい小さきスミレ梅の
佐藤喜和子
根元に静かに咲けり
佐藤喜和子
荒天もなんのそのかと花見客特等席に笑顔持
佐藤 啓子
ちこむ
佐藤 啓子
畑よりつみとる野菜山菜にセシウムの動向ふ
八嶋 正子
と思ひ出づ
八嶋 正子
初夏の木木どこもかしこも芽が潤み山巒くつ
斎藤 典子
きり緑もえたつ
斎藤 典子
エジプトへと発ちし定年の息の旅路ただ安か
山田 濱
れと祈りて居たり
山田 濱

柳壇

四電 英夫 選

ガソリンは一円の差が大ニュース
佐藤 啓子
床に伏し人の情けが身に沁みる
阿部はぎの
ボケ防止娘が呉れたコラム欄
佐久間とみ子
そここに幸せの種落ちて
斎藤 典子
先人の論えに嘘はなかりけり
高子たちばお
繩のれん消費増税放射能
阿部みさ子
今年またツバメの夫婦寄り添いぬ
草野 清
しみじみと亡母の達筆真似てみる
大庭美智子
コーヒーにミルク浮かせてアート描き
村上 照夫

評

二句目、童謡風の上の句と感性がとらえた下の句。溢れる春が伝わって来て楽しい。

評

二句目、ふるさとの水引入道の雪形を、農事への意気込みにつなげる作者。着眼の杖も生きていよう。

評

三句目、娘さんの代筆で届けられたお作。かよい合うお二人のこころが思われる。

評

二句目、「命の水」とも言われるガソリンの値段には誰しも敏感に。安いと聞けば暇も厭わず。でも往復の燃費も考えないとネ。

評

二句目、病める時も健やかな時も、変わらずと誓った愛も、年とともに色褪せる。地獄で仏。困った時こそ人の温もりが身に沁みる。三句目、脳の老化を防ぐには、大きな声で歌ったり、文章を朗読したりすることも効果があるとか。頭と体とコミュニケーションを。

評

二句目、「生きることは苦である」と釈迦は言う。その苦しみの最たるものは逆縁ではなからうか。亡くなった子の魂が螢となつて逢いに来てくれたのだと思う、切ない句。

評

三句目、旧白石高校を懐かしんでの作と思う。城山へ登る坂道が通学路。高校生の溢れるばかりの若さと、みずみずしい若葉青葉の木々の光がなんと眩しい。

評

二句目、山吹の花の鮮やかな黄色が一面になだれ咲いている。そのかたに雪解けで水高を増した浅瀬が、白い飛沫をあげ春光に輝きながら流れていく。息をのむような美しい景。

評

二句目、「生きることは苦である」と釈迦は言う。その苦しみの最たるものは逆縁ではなからうか。亡くなった子の魂が螢となつて逢いに来てくれたのだと思う、切ない句。

評

三句目、旧白石高校を懐かしんでの作と思う。城山へ登る坂道が通学路。高校生の溢れるばかりの若さと、みずみずしい若葉青葉の木々の光がなんと眩しい。

評

二句目、「生きることは苦である」と釈迦は言う。その苦しみの最たるものは逆縁ではなからうか。亡くなった子の魂が螢となつて逢いに来てくれたのだと思う、切ない句。

評

三句目、旧白石高校を懐かしんでの作と思う。城山へ登る坂道が通学路。高校生の溢れるばかりの若さと、みずみずしい若葉青葉の木々の光がなんと眩しい。

市民文芸

歌壇

岩崎 聰之介 選

たんぼや歩く喜び噛みしめて
寺崎 悦子
坂登る城跡めぐり旅薄暑
斎藤 典子
門柱に凭れて咲きぬ銭菊
制野 リエ
やまぶきの花咲き乱れ市の神
別当内信夫

柳壇

四電 英夫 選

ガソリンは一円の差が大ニュース
佐藤 啓子
床に伏し人の情けが身に沁みる
阿部はぎの
ボケ防止娘が呉れたコラム欄
佐久間とみ子
そここに幸せの種落ちて
斎藤 典子
先人の論えに嘘はなかりけり
高子たちばお
繩のれん消費増税放射能
阿部みさ子
今年またツバメの夫婦寄り添いぬ
草野 清
しみじみと亡母の達筆真似てみる
大庭美智子
コーヒーにミルク浮かせてアート描き
村上 照夫

評 二句目、「命の水」とも言われるガソリンの値段には誰しも敏感に。安いと聞けば暇も厭わず。でも往復の燃費も考えないとネ。

評 二句目、病める時も健やかな時も、変わらずと誓った愛も、年とともに色褪せる。地獄で仏。困った時こそ人の温もりが身に沁みる。三句目、脳の老化を防ぐには、大きな声で歌ったり、文章を朗読したりすることも効果があるとか。頭と体とコミュニケーションを。

「長井と奥州」
風間市長の風のとこやき
久保松などの観光名所が点在し、また、映画「スウィングガールズ」に登場するフラワー長井線が通る市です。奥州市は岩手県南部に位置し、平成の大合併で水沢市・江刺市・前沢町・胆沢町・衣川村の2市2町1村が新設合併して誕生した市です。人口約12万5千人、面積993.35kmの岩手県内第3位の面積を有する市です。日本紀に「水陸万頃(ばんごう)の地」と記され、奥州藤原氏発祥の地、世界遺産「平泉文化」の源流の地でもあります。市内には「蘇民祭」で有名な東北初の寺院・黒石寺やえさし藤原の郷など、平安ロマンが薫る名所を有する市です。長井市も奥州市も車で約2時間の距離です。ドライブがら両市を訪ね、四季折々の風景や歴史を楽しんでみてはいかがでしょう。特に食文化は、白石とはひと味違った名物料理がありますので、発見してみるのもおもしろいと思います。市役所1階ロビーに、両市の観光パンフレットを置いてありますので参考に読んでみてください。平成22年の姉妹都市に続いて、長井市・奥州市とのトライアングル応援協定を締結したことで、私たちは方が一の大災害時の備えと安心を得ることができました。ただ、一番大切なのは、非常時よりも平時における互いの交流です。遊びに行つて両市を知れば、災害時の応援協定がさらに磐石のものとなります。ぜひ両市を訪問し、両市の市民と縁を結んでください。

●お子さんとお母さんの健診と相談 (場所:健康センター)

内 容	7月分		8月分		受付時間
	月日	対象者	月日	対象者	
4カ月児健診	7月25日(水)	平成24年 3月生まれの方	8月22日(水)	平成24年 4月生まれの方	13:00~13:10
6カ月児育児相談	7月27日(金)	平成24年 1月生まれの方	8月24日(金)	平成24年 2月生まれの方	9:20~ 9:30
1歳6カ月児健診	7月26日(木)	平成22年12月生まれの方	8月23日(木)	平成23年 1月生まれの方	13:00~13:10
2歳6カ月児親子歯科健診	7月27日(金)	平成22年 1月生まれの方	8月24日(金)	平成22年 2月生まれの方	13:00~13:10
3歳6カ月児健診	7月24日(火)	平成21年 1月生まれの方	8月21日(火)	平成21年 2月生まれの方	13:00~13:10
乳幼児相談	7月23日(月)	乳幼児~未就学児のお子さんとそのご家族の方	8月 2日(木)	乳幼児~未就学児のお子さんとそのご家族の方	9:15~ 9:45
妊婦歯科健診	10月2日(火)、平成25年2月5日(火)に、「妊婦さんと赤ちゃんのサロン」と合わせて行います。				

※「乳幼児健診」は個人に通知しませんので、広報しろいしを閲覧の上、母子健康手帳・問診票・バスタオルを持参しておいでください。また、当日、都合の悪い場合は翌月に受診できますので、ご連絡ください。

●妊婦さんと赤ちゃんのサロン (場所:健康センター) 助産師や保健師、栄養士とお話をしながら過ごすサロンです。

月 日	テ ー マ	主担当	対 象	受付時間	サロン
7月17日(火)	ほっとひといき、ママの心	保健師	妊婦さんや、4カ月健康診査前のお子さんとそのご家族の方	9:20~9:30	10:00~11:30
8月 7日(火)	赤ちゃんのいる暮らし	助産師			

※母子健康手帳は、健康推進課窓口で随時交付しています(開庁日の8:30~17:15)。

●日本脳炎予防接種の実施(平成24年度)について

日本脳炎予防接種は本年度、3歳児と小学2年生および3年生を対象(※)に、第1期の接種を積極的に受けていただくよう、勧奨通知(予診票と委託書)をお送りしています。なお、小学4年生および5年生については、昨年度に勧奨通知をお送りしていますので、まだ接種していない方は、早めにお受けください。ワクチン供給量の関係で、対象者すべての方へ積極的に接種を勧奨できる段階ではありません。厚生労働省からの通知があり次第、再度お知らせします。

また、平成7年6月1日~平成19年4月1日生まれの方は、接種の差し控えにより、十分な接種が行えなかったことから、特例として20歳未満まで、日本脳炎予防接種が受けられることになりました。勧奨通知をお送りしていない対象者で、接種を希望される方は、事前に健康推進課(☎22-1362)で予診票と委託書の交付を受けた上で、実施医療機関(委託書裏面に記載)で接種を受けてください。※小学2年生および3年生は本年4月に一括送付。3歳児は、3歳到達月に合わせて順次送付予定。

●予防接種を受けましょう!

麻しんの国内完全排除を目指し、平成20年度から平成24年度まで、麻しん・風しん混合予防接種に第3期(中学1年生相当)と第4期(高校3年生相当)を追加しています。次の方には、本年4月に通知書を送付しましたので、必ず接種されますようお願いいたします。

- ①ジフテリア・破傷風混合予防接種第2期 対象者:小学6年生(平成12年4月2日~平成13年4月1日生まれ)
- ②麻しん・風しん混合予防接種第2期 対象者:小学校就学前1年(平成18年4月2日~平成19年4月1日生まれ)
- ③麻しん・風しん混合予防接種第3期 対象者:中学1年生相当(平成11年4月2日~平成12年4月1日生まれ)
- ④麻しん・風しん混合予防接種第4期 対象者:高校3年生相当(平成6年4月2日~平成7年4月1日生まれ)

※接種料金は無料です。期間は平成25年3月末までですが、なるべく流行期前の6月までに接種することをお勧めします。

虫歯を予防しよう

虫歯は食生活習慣病です。甘い物をだらだら食べたり、飲んだりしていると虫歯になりやすくなります。規則正しい食生活と仕上げ歯磨きで虫歯を予防しましょう!

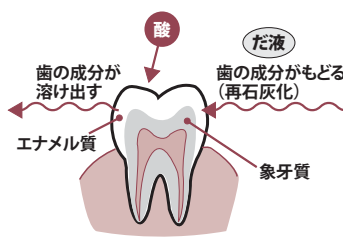
虫歯ができてしまったら治療しなければ治りません。特に子どもの虫歯は進行が早いので、早めに治療することが大切です。

☎健康推進課 ☎22-1362

だ液は、歯を守る強い味方です

だ液には、溶けた歯の表面を修復する働きがあります。これを「再石灰化」と言います。また、だ液には食べかすを洗い流したり、酸を中和したりする働きもあります。

だらだらと甘い物などを食べていると、歯を修復する時間が取れません。時間を決めて、よくかんで食べる習慣を心掛け、だ液の分泌量を増やして歯の再石灰化を促しましょう。



【5月25日の3歳6カ月児健診を受診した子どもたち】



元気っ子! 集まれ!

地域子育て支援センター「あいあい」

●開館日 月~金 8:30~17:15
☎ふれあいプラザ内 ☎22-6025 ☎22-6027
※子育てに関する相談を随時受け付けています。気軽にご相談ください。 Eメールアドレス kosodate@city.shiroishi.miyagi.jp

■「ベビーマッサージ」参加者募集!

- 対象 生後2~6カ月ごろまで
- 講師 助産師 岩佐あけみさん
- 日時 7月26日(木) 10:00~11:30
- 場所 ふれあいプラザ和室
- 定員 10組(申し込み順)
- 参加費 100円(オイル代)
- 持ち物 バスタオルなど
- 申込受付開始日 7月2日(月)

■「絵画造形教室」参加者募集!

- 子どもの持っている豊かな創造力を「あそび」ながら育てていきます。
- 対象 2歳6カ月~3歳ぐらいのお子さんと保護者
- 日時 7月19日(木) 10:00~11:30
※9:45までお集まりください。
- 場所 ふれあいプラザ
- 定員 15組(申し込み順)
- 参加費 材料費の一部(200円程度)
※汚れてもいい服装でお越しください。
- 申込受付開始日 7月2日(月)

■「保育園で遊ぼう会」参加者募集!

- 施設見学や園児との交流など、この機会にどうぞ。
- 対象 就園前のお子さんと保護者

ファミリー・サポート・センター

●受付時間 月~金 9:00~17:00
☎ふれあいプラザ内
Eメールアドレス famisapo@city.shiroishi.miyagi.jp ☎☎25-5488

■「ファミサポ」ってどんなことをしているの? 会員随時募集中!

- ①ファミリーサポートとは? 「子育ての援助を受けたい方(依頼会員)」と「子育ての援助をしたい方(提供会員)」が会員登録し、事務局がお互いの希望を調整しながら、有償で育児の援助を行う事業です。利用には事前登録が必要です。いざという時のためにご登録ください。また、子育ての援助ができる方の登録もお待ちしています。※万一の事故に備え、補償保険に加入していますので安心です(保険料は市が負担しています)。
- ②こんな時に利用(援助)できます 保育施設までの送迎や保育施設開始前・終了後の預かり、保護者の病気が急用、リフレッシュなど
- ③援助を受けた場合の報酬は? 援助を受けた依頼会員は、提供会員に規定の報酬と実費を支払います。●利用料 1時間当たり1人500円(基準額)。兄弟2人目から1人250円。

「児童手当現況届」の提出はお済みですか?

児童手当を受給している方は、毎年6月に「現況届」による更新の手続きが必要です。この手続きは、手当を受給している方の養育状況などを届けていただき、引き続き手当を受給できるかどうかを決める大切なものです。該当する方には、6月に現況届の用紙を郵送しています。現況届の提出がない場合、6月以降の手当が受けられなくなりますので、速やかに提出してください。 ☎子ども家庭課 ☎22-1363

■「人形劇」がやってきます!

- 参加無料 劇団小さいお城による本格的な人形劇です。ぜひご覧ください。
- 日時 7月3日(火) 10:00~11:00
- 場所 ふれあいプラザ2階
- 演目 「ピーターパン」
- ※ご覧になりたい方は、9時45分までお越しください。

■支援センターの子育てサークル

- 7月・8月の開催日のお知らせ
- 参加無料
- ①ニコニコるーむ(0~6カ月児) 7月9日(月)、8月6日(月)
- ②ハイハイるーむ(7~11カ月児) 7月4日(水)、8月1日(水)
- ③ヨチヨチるーむ(1歳児) 7月11日(水)、8月8日(水)
- ④ランランるーむ(2歳児) 7月5日(木)、8月23日(木)
- ⑤ルンルンるーむ(3歳児以上) 7月12日(木)、8月9日(木)
- 時間(共通) 10:00~11:30
- 場所(共通) ふれあいプラザ
- ※参加を希望される方は、会場に直接お越しください。

子育て休憩室「とんとん」をご利用ください

- 親子で楽しく遊びませんか?
- 本年度の開催予定日 7月19日、9月20日、10月18日、11月15日、12月20日、平成25年1月17日、2月21日、3月21日(すべて木曜日。原則、毎月第3木曜日開催)
- 時間 各日とも10:00~12:00
- ※都合により開催日などが変更になる場合があります。
- 主催 すぎのこ母親クラブ
- ☎第一児童館 ☎25-7070

7月のおはなしひろば

- 開催日 7月12日(木)
- 時間 11:00および15:30の2回
- ※毎月第2木曜日開催
- 場所 アテネ2階絵本コーナー
- 内容 紙芝居や絵本の読み聞かせ
- ☎図書館 ☎26-3004

生活習慣病 予防のための ヘルシークッキング

何でもおいしく食べよう!

ひじきと糸寒天のマリネ

糸寒天は低カロリーで、手軽にボリュームアップができる食材です。

材料(2人分)

ひじき(乾燥).....10g	薄口しょう油...小さじ2/3
糸寒天(乾燥).....3g	酢.....小さじ2
ニンジン.....4cm	サラダ油.....小さじ1
万能ネギ.....1/4束	梅肉.....小さじ1/2



エネルギー33kcal、たんぱく質1.0g、塩分0.7g

作り方

- ① ひじきは水にひたして戻し、ゆでてから水気を切り、長ければ切る。
- ② 糸寒天は5センチの長さに切り、水にひたして戻し、水気を切る。
- ③ ニンジンは千切り、万能ネギは5センチに切り、さっとゆでる。
- ④ ①②③をボウルに入れ、①、②、③を混ぜ合わせれば出来上がり。

福岡地区の皆さん

ヘルスメイト白石



●子宮がん検診を受けましょう!

子宮がんには、子宮頸がんと子宮体がんの2種類があります。子宮頸がんは20歳代から増えはじめて40歳代でピークに、子宮体がんは50歳以上で増加します。早期発見ができれば、ほぼ完治すると言われていますので、毎年子宮がん検診を受けることが大切です。

●子宮がん検診を実施します

7月2日(月)から9月29日(土)まで、指定医療機関で子宮がん検診を実施します。受診を申し込まれた方で、6月30日(土)まで受診票が届かない方は、健康推進課(☎22-1362)までお問い合わせください。なお、検診は医療機関により受診日が異なりますので、受診票を確認の上、期間内に忘れずに受診いただきますようお願いいたします。

●乳がん検診実施中!

7月12日(木)まで、健康センターで乳がん検診を実施しています。受診を申し込まれた方で、受診票が届いていないという方は、健康推進課(☎22-1362)までお問い合わせください。 ※指定した日時以外でも受診できますので、忘れずに受診してください。

●健康料理講習会を開催します

～健康な身体づくりは食事から～

どなたでも自由に参加できます。健康を意識した食事に興味・関心のある方は、ぜひご参加ください。

開催日	場所	時間	対象者	内容	持参する物
7月31日(火)	小原公民館	9:30~13:00 ※終了時刻は多少前後する場合があります。	どなたでも参加できます。会場へ直接お越しください。	保健師や栄養士による健康に関するお話と調理実習	エプロン、三角きん、米半合、材料代300円
8月3日(金)	大平公民館				
8月8日(水)	齋川公民館				
8月10日(金)	八宮生活センター				

●こころの保健事業 ※平成24年4月以降、「こころの相談」と「もの忘れ相談」は同時開催となります。

(場所:健康センター)

事業名	対象者	内容	相談日時
こころの相談 もの忘れ相談	心の健康問題を抱える方や、もの忘れ・認知症の疑いのある方およびその家族	精神科医による個別相談	7月4日(水)13:00~15:00 8月1日(水)13:00~15:00

※相談を受ける方は、事前予約が必要です。ご利用の方は健康推進課(☎22-1362)までお問い合わせください。

●仙南保健福祉事務所からのお知らせ(場所:仙南保健福祉事務所)

※○印は精神科医による相談

事業名	対象者	内容	相談日時
アルコール専門相談	アルコールの問題を抱えている本人およびその家族	相談員による個別相談	7月5日(木)13:00~15:00 8月2日(木)13:00~15:00
思春期・ひきこもり専門相談	思春期の心の問題を抱えた本人およびその家族や関係者、ひきこもりの状態の本人およびその家族や関係者	相談員によるカウンセリングまたは、精神科医による相談(診察)	7月5日(木)13:00~15:00 7月19日(木)13:00~15:00 8月9日(木)13:00~15:00 ○ 8月30日(木)13:00~15:00

※相談を受ける方は、事前予約が必要です。ご利用の方は仙南保健福祉事務所 母子障害班(☎0224-53-3132)にお問い合わせください。

●休日当番医・調剤薬局

月日	内科	外科	調剤薬局
7月1日	引地泌尿器科・内科クリニック ☎26-2823	公立刈田総合病院 ☎25-2145	さんた薬局 ☎26-3376
7月8日	塚本内科消化器科 ☎26-1026	公立刈田総合病院 ☎25-2145	
7月15日	やまきクリニック ☎26-3888	橋本整形外科医院 ☎25-1616	うさぎ薬局 ☎26-3557 あさひ薬局 ☎22-5040
7月16日	佐藤医院(蔵王町宮) ☎32-2002	こまつ外科・内科クリニック ☎22-2115	四ツ目屋薬局(蔵王町宮) ☎32-3360 蔵王ヘルスマート薬局(蔵王町宮) ☎32-4550 けやき薬局白石店 ☎26-1160
7月22日	内方医院(蔵王町宮) ☎32-2101	大泉記念病院 ☎22-2111	にしうら薬局(蔵王町宮) ☎32-3020 宮調剤薬局 ☎24-3113
7月29日	柿崎小児科 ☎25-2210	おおはし整形外科 ☎22-2888	高木薬局 ☎25-2320
8月5日	つつみ内科外科 こどもクリニック ☎25-1181	公立刈田総合病院 ☎25-2145	フレンド薬局清水小路 ☎24-3393

※歯科は毎回、白石市歯科休日診療所(健康センター2階、☎25-4744)になります。

●献血のご協力ありがとうございました

5月:ホワイトキューブ(全日本こけしコンクール会場内) 43人、NECインフロンティア東北株式会社 48人

●7月の献血実施予定

場所	日時	種類
ジャスト白石店(セラビ白石内)	7月16日(祝)10:00~12:00および13:00~16:30	全血

今回は、疲労したときによく飲む栄養ドリンクについてお話しします。栄養ドリンクは、含有成分により「清涼飲料水」「医薬部外品」「医薬品」の3つに分かれます。配合成分や容量によって特徴・効果が異なります。なぜ、栄養ドリンクは疲れに効くのでしょうか? それは、成分であるビタミンB(B1、B2、B6)が、糖質、脂質、たんぱく質を分解しエネルギーに変える働きを持ち、疲労回復を早めたり、無水カフェインが中枢神経系興奮の作用を持ち、眠気、疲労感を改善したりするからです。ほかにも、タウリンが肝機能を高め、倦怠感の症状を改善したり、ナイアシンはアルコールの分解を助け、二日酔いを予防したりします。

以上を参考に栄養ドリンクをお楽しみください。

次のように、ドリンクの服用時の注意点は、栄養ドリンクは、生薬が含まれていることが多く、生薬などの薬効成分抽出にエタノールを使用し、これに由来するアルコールを0.1~1%程度含む製品もあります。アルコールの検査時に、吐息から検出されて検挙されたケースもあります。また、製品1本には50mgのカフェインが含まれ、風邪薬によく使われるPL顆粒1gには60mg含まれているため、1本飲むだけでも過剰摂取となることもあり、頭痛、胃腸障害、不眠などの出現時にはご注意ください。

そのほか、糖分をすぐにエネルギーに変えるため、砂糖が多く含まれている製品もあり、糖尿病やカロリー制限のある方は、服用前にカロリーを確認した方がいいでしょう。

「栄養ドリンク」



公立刈田総合病院
河村 隆(内科)

健康10xモ

☎生活環境課 ☎22-1314

7月のごみ収集日程は下記の通りです。ご確認の上、きちんと分別して出してください。

◆7月のごみ収集日予定表（日付は7月の収集日です。8月上旬の収集日も掲載しています）

地区名 ごみ区分	越 河 齋 川 大 平	大鷹沢 白 川 小 下 倉	大鷹沢田中	福 岡 小 原	市街東北本線 東 側	鷹 巣	市街東北本線 西 側
ペットボトル (第1曜日)	3日(火) (8/7)	2日(月) (8/6)	6日(金) (8/3)	5日(木) (8/2)	6日(金) (8/3)	2日(月) (8/6)	4日(水) (8/1)
びん類 (第2・第5曜日)	10日(火) 31日(火)	9日(月) 30日(月)	13日(金)	12日(木)	13日(金)	9日(月) 30日(月)	11日(水)
缶 (第3・第5曜日)	17日(火) 31日(火)	16日(月) 30日(月)	20日(金)	19日(木)	20日(金)	16日(月) 30日(月)	18日(水)
その他のプラスチック (第3曜日)	17日(火)	16日(月)	20日(金)	19日(木)	20日(金)	16日(月)	18日(水)
もやせないごみ (第4曜日)	24日(火)	23日(月)	27日(金)	26日(木)	27日(金)	23日(月)	25日(水)
紙 類	火	月	金	木	金	月	水
容器包装 プラスチック	3・10・17 24・31 (8/7)	2・9・16 23・30 (8/6)	6・13・20・27 (8/3)	5・12・19・26 (8/2)	6・13・20・27 (8/3)	2・9・16 23・30 (8/6)	4・11・18・25 (8/1)
もやせるごみ	火・金 3・6・10・13 17・20・24・27 31 (8/3)	月・木 2・5・9・12・16・19・23・26・30 (8/2・6)	月・水・木 2・4・5・9・11・12・16・18・19 23・25・26・30 (8/1・2・6)	火・水・金 3・4・6・10 11・13・17・18 20・24・25・27 31 (8/1・3・7)			

- 不忘・川原子地区のもやせるごみは、毎週水曜日に収集します。
- ごみは、必ず当日の午前8時30分までに集積所に出してください（収集車が回収する時刻に合わせての搬出や、前夜出しはしないでください）。
- びんは、色により3種類（①透明、②茶色、③その他）に分けて、それぞれ資源の袋に入れて出してください。
- 缶類とプラスチック類は、それぞれに分けて資源の袋に入れて出してください。
- ◎スプレー缶や使い捨てライターのごみの出し方について
次のことをきちんと守ってごみ出しをしてください。
★スプレー缶などは、①中身を必ず使い切る。②必ず穴を開けること（風通しの良い所で）。
- ★ライターは、ガスを使い切る。
- ◎ごみ袋は中身がこぼれないようにしっかりと口を結び、簡単に解けないように出してください。テープ止めは禁止です。

7月1日から家庭ごみの有料化がスタートします

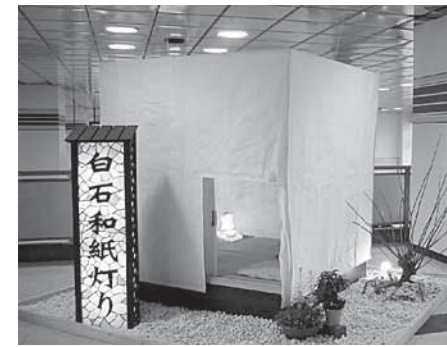
今までの「ごみ袋」を使い切れなかった場合は、10月末まで袋の種類にかかわらず【資源ごみ袋】としてお使いいただけます。ただし、11月1日以降はすべて使用できなくなります。

「もやせるごみ」「もやせないごみ」を今までのごみ袋で出した場合には、収集されませんので十分ご注意ください。誤って出してしまい回収されなかった場合は、一旦持ち帰り、新しい指定ごみ袋に入れ直して、次の収集日に出してください。

平成23年度仙南地域ごみダイエット標語コンクール 最優秀作品
「ごみ減らし 地球の笑顔 守ろうよ」 川崎町立碁石小学校6年 丹野由梨香さん

☆飼えない犬・猫の引き取り日のお知らせ

- 日時 7月5日・12日・19日・26日（すべて木曜日）9:00～11:30および13:00～15:00（時間厳守）
- 場所 宮城県仙南保健所
- 犬・猫の引き取り手数料 生後90日以内は1頭につき400円、生後91日以上は1頭につき2,000円
- ※ご不明な点は、宮城県仙南保健所までお問い合わせください。なお、犬や猫などの愛護動物を捨てた場合には、処罰されることがあります。犬や猫などを飼い始めたら最後まで責任を持って飼養するように心掛けましょう。
- ☎宮城県仙南保健所（大河原町字南129-1） ☎0224-53-3119



1_思い思いの自由な発想で作品を製作する参加者 2_白石蔵王駅の改札口を入った中2階にある、蔵富人が製作した白石和紙の茶室 3_和紙のやわらかな光は、見る人の心を穏やかにする

白石和紙あかり製作 ワークショップ参加者募集

- 日時 7月22日(日) 9:00～17:00
- 場所 壽丸屋敷
- 定員 20人(申し込み順)
- 参加費 3,000円(白石和紙、電球セット、竹ひご、風船、ポンド代など)
- 持参する物 はさみ、ペンチ、絵筆または刷毛、カッター、筆記用具、その他製作に必要な物

白石和紙あかり展示会

「白石夏まつり」に合わせて、5月から7月までワークショップに参加した方々の作品が一堂に会します。大正時代の商家に灯る幻想的なあかりをお楽しみください。

- 日時 8月10日(金) 18:00～21:00
8月11日(土) 16:00～21:00
- 場所 壽丸屋敷全館

- 申し込み・問い合わせ先
蔵富人 阿部 ☎090-2727-5319

地域の良さを活かした“まち遊び”

くらふと 蔵富人

「やる気隊」に登録する「蔵富人」は、壽丸屋敷を根城に、白石のまちなみや名産品を活かした「まち遊び」を行っているグループ。地域のイベントなどの企画を行うことで、新しい話題や発想を提供している。

近年、力を入れて取り組んでいる活動が、白石の名産「白石和紙」を活用した「白石和紙あかり製作ワークショップ」。平成15(2003)年から始め、本年度10年目を迎えている。毎年、5月から7月にかけて月1回参加者を募集し、和紙とツル、枝などを組み合わせた「あかり」の製作を行うこのワークショップ。形にとらわれない自由な発想や遊び心を織り交ぜ、光と影の文様を楽しみながら、自分だ

けの作品を作ることができる。完成した作品は、インテリアとして自宅に飾ったり、大切な人にプレゼントしたりと、「白石和紙」を通してやわらかな光と温もりを参加者に届けている。

また、8月の「白石夏まつり」に合わせて、ワークショップに参加した方々の作品を壽丸屋敷に一堂に集め、夜を照らす「白石和紙あかり展示会」を開催している。「闇とあかり」「光と影」の対照的な「動」の雰囲気と、思わず時間を忘れてしまいたいような。皆さんもワークショップに参加して、温かみのある和紙のあかりで、夏の夜を彩ってみてはいかがだろうか。

募集します

白石市職員募集
初級(高校卒業程度)

- 職種および採用予定人員
【初級(高校卒業程度)】
・行政 4人程度
- 受験資格 平成3年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方
- 第一次試験
・日時 9月16日(日) 10:00～12:00
・種目 教養試験
- 第二次試験(10月中旬予定)
・種目 作文・人物試験、適性・身体検査
※第二次試験の詳細は、第一次試験合格者に別途通知します。
- 受験手続き 市役所3階総務課に用意している採用試験申込書に必要事項を記入の上、期間内に提出してください。
- 受付期間 7月2日(月)～8月13日(月)
※土・日・祝日を除く。
- 申し込み・問い合わせ先
総務課 ☎22-1331

第26回しろいし蔵王高原マラソン
参加申し込み受け付け中!

- 日時 9月16日(日)※雨天決行
※開会式・ウエルカムパーティーを9月15日(土)17時から、すまいるひろばで開催します。
- 場所 南蔵王野営場
- 種目および各種目の参加対象
①3km:小学生男女・親子ペア・中学生女子、②5km:中学生男子・高校生男子・一般男女、③10km、20km:一般男女、④ウオーキング(5km):小学生以上、⑤ジョギング(3km):小学生以上
- 参加料 ①小中学生1,000円、②高校生1,500円、③一般および親子ペア3,000円、④ウオーキング2,000円、⑤ジョギング2,500円
※④⑤の種目に小中学生・高校生が参加する場合は①②の参加料
- 申込締め切り日 8月10日(金)
- 申し込み・問い合わせ先
生涯学習課(中央公民館内)
☎22-1343・26-2453 FAX24-5377
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/con-edu/kougen/

～再生・未来をテーマに～
「ほのぼの川柳コンクール」作品募集

- テーマ 「再生」「未来」
東日本大震災からの復興を目指す白石。「再生」または「未来」をテーマに、白石の自然やまち、ひと、男女共同参画などを詠んだ川柳を募集します。
- 応募資格 市民または市内に通勤・通学されている方
- 応募方法 はがきやファクス、Eメールに①作品、②氏名、③住所、④電話番号、⑤年齢、⑥職業(学校名・学年)を記入の上、送付してください。直接ご持参いただいても結構です。
- 応募点数 1人につき10句まで
- 応募締め切り日 9月14日(金)
- 各賞 市長賞(図書カード5千円分)1点、入選(図書カード3千円分)10点
※応募作品の著作権などは主催者側に帰属し、各種PRなどに活用します。なお、応募作品は返却しませんので、ご了承ください。
- 応募・問い合わせ先
〒989-0292 大手町1-1
子ども家庭課 ☎22-1363 FAX22-1316
kodomom@city.shiroishi.miyagi.jp

第61回宮城県統計グラフ
コンクール作品募集

- 統計知識の普及と表現技術を身に付けることに役立てるため、統計グラフを募集します。詳しくはお問い合わせください。
- 部門 ①小学校1・2年生の部、②小学校3・4年生の部、③小学校5・6年生の部、④中学生の部、⑤高等学校以上の生徒・学生・一般の部、⑥パソコン統計グラフの部(小学校の児童以上)
- ※①②は、児童が自ら観察、または調査した結果をグラフ化した作品とします。
- 応募規格 72.8cm×51.5cm(B2版)
- 応募締め切り日 8月31日(金)
- 応募・問い合わせ先
〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1
宮城県震災復興・企画部統計課
☎022-211-2451
http://www.pref.miyagi.jp/toukei/

仙南地域広域行政事務組合職員募集
初級(高校卒業程度)

- 職種および採用予定人員
【初級(高校卒業程度)】
・行政(機械または建築) 2人程度
・消防・救急救命士 11人程度
- 受験資格
【行政】平成元年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方で、機械または建築に関する専門課程を修めて卒業した方、または平成25年3月末日までに卒業見込みの方
【消防】平成元年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方で、平成25年3月末日までに普通自動車以上の運転免許を取得可能な方
【救急救命士】昭和61年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方で、平成25年3月末日までに普通自動車以上の運転免許を取得可能な方、かつ、救急救命士の資格を有する方または平成25年4月末日までに資格を取得する見込みの方
※運転免許はオートマチック車限定を除く。
- 第一次試験
・日時 9月16日(日) 10:00～
・場所 同組合総合庁舎(大河原町)
・試験種目 教養・適性・作文試験
- 受験手続き 同組合総務課から申込用紙の交付を受けるか、ホームページから申込用紙をダウンロードして、期間内に提出してください。
- 受付期間 7月9日(月)～8月13日(月)
- 申し込み・問い合わせ先
同組合総務課 ☎0224-52-2628
http://www.az9.or.jp/

骨盤体操教室メンバー募集

- ゴムバンド体操で骨盤のゆがみを整えて、身体をリフレッシュしませんか。動きやすい服装でお越しください(ジーパン・スカート不可)。
- 日時 7月13日(金) 10:00～12:00、27日(金) 18:00～20:00
- 場所 中央公民館2階第二講座室
- 参加費 500円(1回)
- 持ち物 タオル
- 定員 5人(電話でご予約ください)
- 申し込み・問い合わせ先
たかの高野 ☎090-7070-9415

「2012白石夏まつり」
白石音頭パレード参加団体募集

- 震災からの復興を全国に発信すべく、今年も元気に開催します。メインイベントの「白石音頭パレード」に、奮ってご参加ください。
- 日時 8月11日(土) 19:00～
- コース 白一小～長町・中町通り～駅前通り～白石駅前広場(表彰式)
- 申込締め切り日 7月9日(月)
- 申し込み・問い合わせ先
白石夏まつり実行委員会
(白石商工会議所内) ☎26-2191

シルバー人材センター
会員募集

- あなたの豊かな知識と経験を活かしてみませんか?
- 主な仕事の内容
・草刈り、除草、屋内外清掃、農作業の補助、墓清掃
・植木せん定、障子・ふすま張り替え、簡易な大工工事
・公園・駐車場などの施設管理
・筆耕、宛名書き
・家事手伝い、チラシなどの配布
※特に、屋内外清掃、せん定、障子・ふすま張り替えの登録者が不足しています(経験者歓迎)。
- 入会説明会
●日時 毎月第3水曜日 13:30～14:30(7月は18日、8月は15日)
- 場所 いきいきプラザ
- 対象 市内に在住、働く意欲と能力がある原則60歳以上の方で、臨時・短期的な就業を希望し、センターの趣旨に賛同する方(就業日数や収入を保証するものではありません)
- 申し込み・問い合わせ先
公益社団法人白石市シルバー人材センター
☎22-1680

自衛官募集

- 募集種目 自衛官候補生、一般曹候補生、航空学生、看護学生、防衛医科大学、防衛大学ほか
- 申込受付期間 8月1日(水)～
- 申し込み・問い合わせ先
自衛隊宮城地方協力本部大河原地域事務所
☎0224-53-2185

第52回白石市総合体育大会
バドミントン競技参加者募集

- 日時 7月29日(日) 9:00開会
8:30受付
- 場所 白石市スポーツセンター
- 種目 ダブルス(男・女)
- 参加資格 市内や刈田郡内に在住または通勤・通学している方
- 参加料(1パート) 一般2,000円、中学生1,000円、小学生500円
※申し込み後の欠場は参加料をいただきます。
- 申し込み方法 7月20日(金)まで郵送またはファクスでお申し込みください。記入事項などはお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ先
くさか 日下 ☎25-0262 FAX25-0264

みやぎ県民大学「学校開放講座」
初めてのCAD～CAD入門～受講者募集

- 受講無料
コンピュータを使って建物や建築設備の平面図などの書き方を勉強・体験します。
- 日時 8月5日(日) 9:00～17:00
- 場所 白石工業高等学校3階
設備工業科CAD実習室
- 対象 13歳以上の県民の方
- 内容 CAD製図
- 定員 20人(申し込み順)
- 申し込み方法 7月17日(火)まで郵送またはファクスでお申し込みください。記入事項などはお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ先
同校設備工業科 ☎25-3240 FAX25-1476

入国警備官募集

- 受験資格
・警備官 ①平成24年4月1日において高校・中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して5年を経過していない方、または平成25年3月までに卒業見込みの方、②人事院が①に準ずると認める方
・警備官(社会人) 昭和47年4月2日以降に生まれた方(上記①に規定する期間を経過した方および人事院がそれに準ずると認める方に限ります)
- 受付期間
・インターネット 7月24日(火)～8月2日(木)
・郵送・持参 7月30日(月)～8月7日(火)
- 第一次試験日 9月30日(日)
- 申し込み・問い合わせ先
仙台入国管理局総務課
☎022-256-6076
http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm

ポリテクセンター宮城
公共職業訓練(9月生)受講生募集

- 再就職に向けた各種訓練を実施。各コースともに訓練期間は6カ月で、定員は15人です。
- コース名 建築設備施工科、電気・情報通信工事科、電気設備施工科、設備保全技術科
- 受講料 無料(テキスト代などを除く)
- 実施場所 ポリテクセンター宮城名取実習場(JR館腰駅付近)
- 申し込み方法 7月31日(火)まで、ハローワーク白石にお申し込みください。
☎同実習場 ☎022-784-2820

復興のため次の方々からご寄付をいただきました。紙上よりお礼申し上げます

記載漏れやお名前に間違いがありました場合はご了承ください。また、敬称は略させていただきます。
タケダジュンイチ、サイトウキミコ、サイトウエイジ、小宮優美子、ササキエイ、タケウチミサオ、川島由美子、小池宗次、社団法人観世九草会、観世喜之、白石市観光協会、コガサカヒロコ、山田乳業(株)、ヴェテランクラブ東京、(財)白石市文化体育振興財団、井村まき、角なおこ、復興支援コスプレ委員会、フジワラユミ、ポーチパーク出店者協議会、ボランティアグループ武家、(株)佐々木印刷所、登別市姉妹都市等都市間交流協会、小室公子、高橋修徳、アトベミチオ、こけしのカガスマ、本郷貴子、NPO法人小十郎まちづくりネットワーク、吉本誠(平成24年5月1日から31日まで)
※震災後からの合計578件・94,412,884円

開催します

認知症高齢者
家族のつどい

参加無料

認知症高齢者の介護は、とても大変です。介護しているの悩みや苦勞をみんなで話し合っています。

家族同士の励まし合いや助け合いが大きな力になります。

- 日時 7月17日(火) 13:30～
●場所 健康センター3階小会議室
●内容 座談会
●申し込み・問い合わせ先
介護老人保健施設清風 ☎22-2110
地域包括支援センター ☎22-1466

母子父子家庭などの方へ
特別相談を実施します

母子・父子家庭などの方が生活上抱えている問題について、弁護士が相談に応じます(事前予約必要)。

- 日時 7月18日(水) 13:00～14:00
●場所 仙南保健福祉事務所(大河原合同庁舎内)
●予約・問い合わせ先
仙南保健福祉事務所 ☎0224-53-3132

日下徳衛創作展
～天空からの祈りとほほえみ～

南町にお住まいの日下徳衛さんによる創作展です。

- 日時 6月30日(土)～7月8日(日) 9:30～16:30
●場所 壽丸屋敷
●主催・問い合わせ先
ホームギャラリー皆美 日下 ☎25-6036

郷土史講座「白石史」考古編
新潟大学による復興支援講座

入場無料

新潟大学人文学部考古学研究室による復興支援講座を開催します。数々の災害を乗り越えてきた先人たち。地元の文化財を新たな視点で見直します。

- 日時 8月4日(土) 13:15～16:50
●場所 中央公民館2階視聴覚室 ※会場に直接お越しください。
●内容(いずれも仮題)
①新潟大学人文学部考古学研究室 橋本博文教授「鷹巣古墳群出土 象眼装飾つき大刀をめぐって」
②斎藤瑞穂同大学助教「弥生時代の日本列島と白石」
③市生涯学習課日下技術主査「片倉信光さんによる鷹巣古墳群調査」
☎生涯学習課 ☎22-1343

白石市青少年健全育成・
非行防止推進大会

入場無料

～家庭から・地域から 健全育成～
7月は「青少年の非行・被害防止 全国強調月間」です。今回は、子どもの虐待の現状について実際にかかわっている方の話を聞きながら、家族の在り方や地域社会での在り方などについて一緒に考えましょう。

- 日時 7月7日(土) 13:00～15:00
●場所 中央公民館大ホール
●講師 和田山秀博先生(宮城県中央児童相談所主幹、児童福祉司)
●演題 児童虐待の理解と非行防止 ※託児あり。
☎白石市青少年相談センター(市役所4階) ☎22-1342(内線445)

狩猟免許試験を実施します
～野生鳥獣から農作物を守るために～

狩猟を行うハンターは、野生鳥獣や山野に関する専門的な知識と技能を生かして、野生鳥獣に関するさまざまな問題解決に向けて、第一線で活躍しています。

- 種類 網猟免許、わな猟免許、第一種銃猟免許、第二種銃猟免許
●試験日時および場所
①7月28日(土) 9:15～17:00 宮城県クレ射撃場
②8月25日(土) 9:15～17:00 宮城県行政庁舎(県庁)
③9月8日(土) 9:15～17:00 大河原合同庁舎、石巻合同庁舎 ※③はわな猟免許限定です。
●受験対象者 試験日において宮城県内に住所を有する20歳以上の方
●受験手続き 試験の1カ月前から7日前までに申請書と写真、手数料などを添えて大河原地方振興事務所森林管理班に提出してください。
●試験内容 知識試験、適性試験、技能試験、距離の目測

講習会

- 次の場所で行われます。
①7月19日(木)・8月30日(木) 宮城県クレ射撃場(村田町) ※8月30日はわな猟限定。
②8月17日(金) 宮城県仙台合同庁舎 ☎農林課 ☎22-1253
大河原地方振興事務所(大河原合同庁舎内) ☎0224-53-3252

毎月第3日曜日は「家庭の日」。家族みんなで過ごしましょう！ 今月は7月15日です。

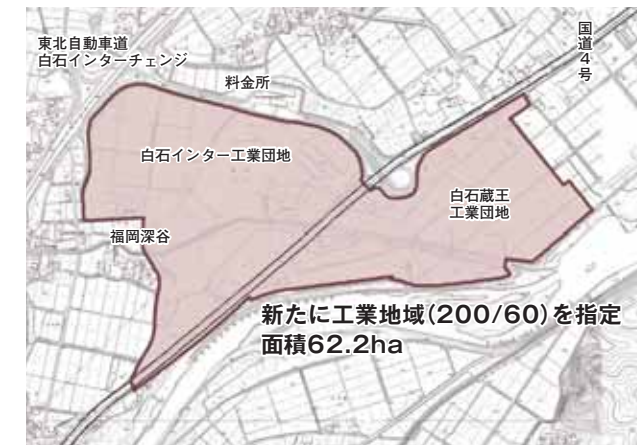
都市計画用途地域の変更に関する説明会を開催します

☎都市整備課 ☎22-1325

本市では、平成23年3月に策定した「都市計画に関する基本的な方針(都市計画マスタープラン)」に基づき、都市計画用途地域の見直しを行い、白石インター工業団地周辺地区、大平国道4号沿道地区の都市計画用途地域の変更素案をまとめました。次の日程で説明会を開催しますので、ご参加ください。

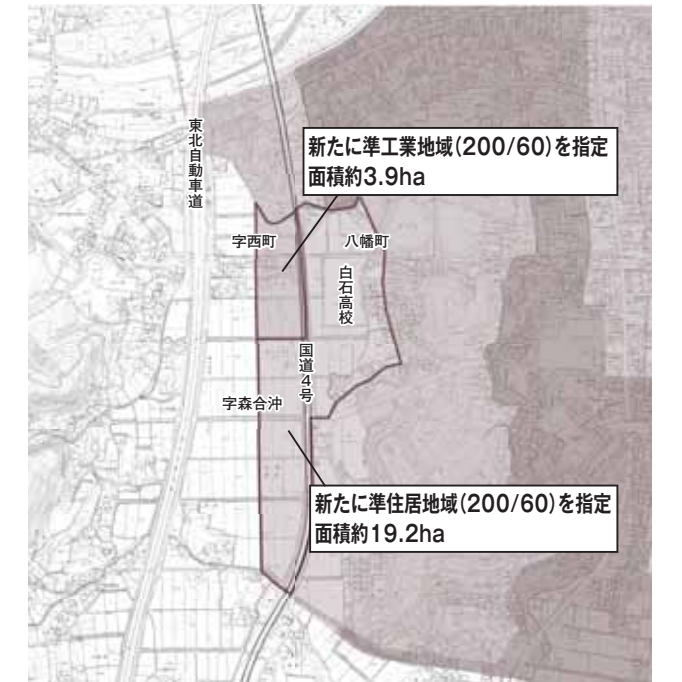
白石インター工業団地周辺地区

- 日時 7月10日(火) 10:00～
●場所 深谷公民館



大平国道4号沿道地区

- 日時 7月12日(木) 19:00～
●場所 市役所4階第4会議室



平成23年度市民文芸年度賞が決定しました

受賞された皆さま、おめでとうございます。(敬称略)

Grid of award winners with photos and names: 柳壇の部 (February), 俳壇の部 (June), 歌壇の部 (June). Includes names like 阿部はぎの, 斎藤典子, 佐藤啓子, 鈴木久美子.

7月は 固定資産税(2期)・国民健康保険税(1期)・後期高齢者医療保険料(1期)の納期です。

「夜間収納総合窓口」開設(市で取り扱うすべての税金・料金の納付)

仕事などでお忙しい方、ぜひご利用ください。

- 日時 7月25日(水)・26日(木) 17:30～19:30(市税は17:30～20:00)
●場所 市役所1階 収納管理室・会計課ほか

- 人口 37,079人(前月比)-23人 男18,082人 女18,997人
■世帯数 13,901世帯 ■出生件数 28件 ■死亡件数 35件
※住民基本台帳から、5月31日現在

市内の交通事故 5月1日～31日 ※()は1月からの累計

- 発生件数 49人(327件) ■死亡者数 0人(0人)
■負傷者数 5人(40人) ■物損件数 44件(297件)

お知らせします

紙上からお礼申し上げます

生活基盤の整備や教育振興などのため、次の方からご寄付をいただきました。紙上からお礼申し上げます(敬称略)。
羽山砕石(株)代表取締役井上勝次

介護保険サービスを利用した皆さんに「介護給付費のお知らせ」を送付します

「介護給付費のお知らせ」は、利用したサービス内容や費用、利用者負担額などが記載されているものです。サービス利用票や領収書と照らし合わせ、確認をお願いします。※介護給付費通知書は費用の請求やお支払いの通知ではありません。

発送月	サービス提供月
7月下旬	平成23年12月～平成24年3月分
11月下旬	平成24年4月～平成24年7月分
平成25年3月下旬	平成24年8月～平成24年11月分

☎長寿課 ☎22-1361

介護保険負担限度額認定には申請が必要です

介護保険施設入所者や短期入所生活介護(ショートステイ)利用者のうち、介護保険負担限度額(施設利用に係る居住費・食事代の負担額)認定を受けている方は、6月30日が認定期間満了日です。引き続き認定が必要な方は申請が必要です。

利用者負担段階	対象となる方
第1段階	・本人および世帯全員が住民税非課税であって、高齢福祉年金の受給者 ・生活保護の受給者
第2段階	・本人および世帯全員が住民税非課税であって、合計所得金額+課税年金収入額が、80万円以下の人
第3段階	・本人および世帯全員が住民税非課税であって、利用者負担段階第2段階以外の人

●申請期日 申請した月の1日にさかのぼって認定されます。必要なのは早めの申請をお願いします。

☎長寿課 ☎22-1361

平成24年度国民年金保険料免除申請受付を開始します

保険料の免除申請は、継続審査の方を除き、毎年申請が必要です。また、平成23年中の所得を申告していない方は申告が必要です。

免除や猶予を受けず未納のままにしておく、障害年金や遺族年金も受けられない場合があります。未納のままにせず、ご相談ください。

●対象期間 平成24年7月から平成25年6月分

●受付期間 7月2日(月)～

※平成23年度(平成23年7月から平成24年6月分)の受付は7月31日(火)で終了します。

●免除の種類 全額、一部(4分の3、半額、4分の1)、若年者納付猶予(30歳未満の方)

●申請に必要な物 ①年金手帳、②印鑑、③平成23年3月31日以降に離職した方は「雇用保険受給資格者証」など、④平成24年1月1日時点の住民票が本市以外の方は、その市区町村からの「平成24年度所得証明書(免除申請用)」

※③④は配偶者と世帯主の分も必要。

☎大河原年金事務所 ☎0224-51-3113

市民課 ☎22-1312

水道メーターを無料でお取り替えします

ご家庭や事業所などに設置している水道メーターは市の所有物で、その有効期間は計量法に基づき8年です。今回、有効期間の満期を迎えるメーターを、市で委託した業者が該当するお宅を訪問し、無料で取り替え作業を行います。

●作業日程 ①7月11日(水)～24日(火)、②8月17日(金)～24日(金)

☎上下水道事業所 ☎25-5522

クマの出没に注意してください

白石市内において、クマの出没が確認されています。山などに入る時は音の出る物を携行し、十分気を付けてください。クマを目撃した場合は農林課にご連絡ください。

☎農林課 ☎22-1253

平成23年度情報公開・個人情報保護制度の実施状況

情報公開制度の実施状況

情報公開制度は、市民の皆さんの請求によって、市が保有する公文書を、閲覧のほか写しを交付して公開する制度です。

区 分	件 数
開 示	4件
部 分 開 示	1件
非 開 示	0件
そ の 他 (※)	1件
不 服 申 し 立 て	0件
情 報 の 提 供	314件

※その他：存否応答拒否、不存在、取り下げ

個人情報保護制度の実施状況

個人情報保護制度は、市が保有している個人情報を適正に取り扱い、市民の皆さんの個人情報に関する権利と利益を保護するための制度です。

区 分	件 数
個人情報取り扱い業務	361件
開 示 等 請 求	0件

☎総務課 ☎22-1331

守られていますか？ あなたの人権

人権擁護委員は あなたのまちの身近な相談パートナー

7月1日付けで、市内在住の国分由美さんが、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。現在、国分さんを含めた9人の委員が、交代で人権に関する相談や幼稚園・小中学校などで人権教室を行うなど、命の尊さや思いやりの大切さへの理解を深めてもらう活動を行っています。

※定例相談は38ページに掲載しています。

☎生活環境課 ☎22-1314

仙台法務局で出前講座 無料で職員を派遣します

仙台法務局の職員が皆さんのご都合の良い場所に向いて、登記制度や人権擁護などについて、分かりやすく説明します。開催希望日3週間前までに、所定の申込書で申し込みください。申込書は、最寄りの法務局または仙台法務局ホームページで取得できます。

●日時 平日10:00～16:00

☎仙台法務局民事行政調査官室

☎022-225-5720

国民健康保険(国保)税納税通知書、後期高齢者医療保険料・介護保険料決定通知書を発送します

●申請・問い合わせ先 税務課 ☎22-1313

国民健康保険税(7月中旬発送)

●平成24年度の税率など

平成24年度の税率や課税限度額に変更はありません。

●納税義務者

納税義務者は世帯主です。世帯主が社会保険などの加入者、または75歳になり後期高齢者医療制度に加入となっても、同じ世帯に国保加入者がいる場合は、世帯主あてに納税通知書が届きます。

●特別徴収と普通徴収

65歳以上74歳未満の加入者で構成されている世帯の国保税は、世帯主の年金から天引き(特別徴収)となる場合があります(納付書や口座振替での納め方は普通徴収)。

年度の途中で普通徴収から特別徴収に切り替わることがあります。納税通知書の2ページ目で納付方法をご確認ください。

なお、納付状況などで特別徴収から普通徴収に変更できます。

●年度の途中で世帯主が75歳となる世帯の保険税の納付方法

平成23年度の保険税が年金天引きとなっていた世帯で、平成24年度中に世帯主が後期高齢者医療制度に加入となった場合、平成24年度の保険税は、世帯主の年金から天引きされません。

納付書や口座振替での納付となりますのでご注意ください。

●軽減制度

世帯主と加入者の前年中の所得に応じて税額が軽減される制度があります。申請は不要ですが、対象者の中に1人でも所得の申告をしていない方がいると、軽減が受けられない場合があります。

所得による軽減のほかに、国保から後期高齢者医療制度に移行した方がいる場合は、経過措置が適用されます。

※社会保険の被保険者本人だった方が後期高齢者医療制度に移行したことにより、65歳以上の被扶養者が国保に加入する場合は申請が必要です。

●非自発的失業者軽減制度

倒産や解雇などによる離職者は、軽減制度が適用されます。雇用保険の特定受給資格者(倒産・解雇などによる離職者)や特定理由離職者(雇止めなどによる離職者)で、離職日時点で65歳未満の方が対象です。

軽減は、離職の翌日から翌年度末までの期間で、前年の給与所得を100分の30として保険税を算定します。申請には、雇用保険受給資格者証と印鑑が必要です。

後期高齢者医療保険料(7月中旬発送)

●平成24年度の保険料額

4月の広報でお知らせした通り、平成24・25年度の保険料率などが次の通り決定しました。

・均等割額 40,920円

・所得割額 所得×8.30%

※限度額 55万円

●軽減制度

世帯主と加入者の前年中の所得に応じて保険料が軽減される制度があります。また、社会保険(建設国保などは除く)の被扶養者だった方も軽減が適用され、あらかじめ軽減された保険料で通知書が送付されます。

●納付方法

保険料の納め方は、国保税と同様に特別徴収と普通徴収があります。納め方は個人ごとに異なりますので、通知書の3ページ目でご確認ください。年金天引きとなっている方でも、申し出により口座振替に変更できます。申請する場合は、通帳と金融機関への届け出印をお持ちください。

介護保険料(7月初旬発送)

介護保険料額決定通知書を、はがきまたは封書で発送します。

●平成24年度の保険料額

4月の広報でお知らせした通り、平成24年度は保険料が改定となり、「基準額」をもとに皆さんの所得などに応じて段階的に決定します。

・第1段階 26,400円

・第2段階 26,400円

・第3段階 39,600円

・特例第4段階 47,500円

・第4段階 52,800円(基準額)

・第5段階 66,000円

・第6段階 79,200円

※特別徴収の方のうち、本年度の保険料額が決定したことにより10月以降分の天引き額を均等にするために、8月天引き分を変更し調整している場合があります。

東日本大震災による国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の減免期間が延長されました

震災により平成23年度保険税(料)の減免を受けていた方は、平成24年度の保険税(料)の減免期間が延長されます。減免期間の延長内容は次の通りです。

●平成24年度保険税(料)の全額を減免

①原発事故による避難

●平成24年4月分から9月分までに相当する保険税(料)額を平成24年度減免基準に基づき減免

②家屋の全壊・半壊など

③生計維持者の死亡

④震災による事業などの収入減

⑤震災による失業

●注意事項

・①に該当する方の納付書などは送付されません。

・②③に該当する方の納付書などは、減免後の金額で通知されます。

・④⑤に該当する方の納付書などは、減免前の金額で通知されます。引き続き平成24年度分の減免を受けるためには、再度、減免申請書などの提出・確認が必要です。

・平成24年4月1日以降に新たに被保険者となられた方で、①～⑤に該当する方は、平成24年度の減免申請書を提出しないと、減免を受けることができません。

・平成23年度で年金天引きであった方が減免を受けると、平成24年度の保険税(料)は、年金天引きがなくなる場合があります。その場合は、納付書や口座振替での納付となります。納付書などが手元に届いたら、納付方法などを確認し、納期限内の納付にご協力ください。



仙台ベルフィーユバレーボールクリニック

女子中学生約150人がプロの技術を学ぶ

6月9日、市内外の女子中学生を対象にした「仙台ベルフィーユバレーボールクリニック」(財団法人白石市文化体育振興財団主催)がホワイトキューブで開催されました。クリニックには、市内外の16の中学校から約150人が参加。「仙台ベルフィーユ」の諸隈英人監督や選手9人から、基本動作や個々のレベルに応じた練習方法などを学びました。参加者は「プロの選手やほかのチームの選手とふれあうことができ、とても楽しかったです。より高い目標を持つことができました」と話してくれました。



Cycle Aid Japan 2012

この笑顔が、日本の元気につながれば！ 復興願い自転車疾走

5月27日、東日本大震災の被災県を自転車で走り、観光の復興を後押ししようと言われていた「Cycle Aid Japan 2012」(一般社団法人自転車協会主催)がゴールの日を迎えました。5月12日、八戸市発の南下ルートと千葉県市川市発の北上ルートでスタートしたこのイベント。毎週土、日曜の計6日間、延べ約1,400人が岩手、福島県内などの公道を走りました。5月26日には、北上ルート「福島-白石蔵王-宮城」参加者がホワイトキューブに到着。大鷹沢子ども太鼓の演奏でお出迎えし、白石温麺を振る舞いました。翌日は、約150人の参加者が、ゴール会場の宮城野原公園総合運動公園(仙台市)を目指し、ホワイトキューブを出発。東日本の魅力を身体で感じながら軽快にペダルをこいでいました。



2012 南蔵王夏山開き

新緑の南蔵王を約40人が満喫

5月27日、南蔵王の夏山登山シーズン到来を宣言するとともに、安全祈願を行い登山する「2012 南蔵王夏山開き」が行われました。夏山開きには、市内外から健脚ぞろいの約40人が参加。トドマツなどの木立が生い茂る山道約8kmを8時間半かけてゆっくりと歩き、見ごろを迎えたミネザクラやショウジョウバカマの写真を撮るなど、新緑の南蔵王を楽しみながら、山歩きで汗を流しました。



1_「能・橋弁慶」の一場面 2_牛若丸役を演じる黒澤くん

夢は能楽師



くろさわ いき 黒澤 樹くん (福岡小3年)

公演の6カ月前から小島先生の指導を受け、月2回練習に励みました。でも、それだけでは足りないと感じ、自宅毎日DVDを見ながら練習して、本番の日を迎えました。

あまり緊張しないで落ちついて演じることができたと思います。将来の夢は能楽師です。夢に一步でも近づけるように、これからも一生懸命練習に励みたいと思います。

能・狂言鑑賞会 能・橋弁慶

東日本大震災復興祈念・碧水園能楽堂修復完成記念！

6月2日、東日本大震災により被災した碧水園能楽堂が2月に修復を終え、震災後初となる能・狂言鑑賞会「能・橋弁慶」(白石市伝統芸能振興会主催)が行われ、約300人の観客が訪れました。この日は、鑑賞に先立ち観世流能楽師の小島英明さんが、能・狂言の歴史や曲の種目、演目のあらすじなどを解説。観客たちは次々に披露される能や狂言の世界に味わいを深めていました。武蔵坊弁慶と牛若丸の出会いを描いた「能・橋弁慶」で牛若丸役を演じたのは、福岡小3年の黒澤樹くん。能では通行人を斬り回っていたことになっている牛若丸役を見事に演じ、賛辞と惜しめない拍手が会場に響き渡りました。白石初の能楽師が誕生する日が今から楽しみです。

第16回わんぱく相撲仙南場所

小学生力士約50人が熱戦

6月3日、「第16回わんぱく相撲仙南場所」(白石青年会議所主催)が宮小学校(蔵王町)土俵場で開催されました。大会には、仙台市以南の小学1~6年生の男子約50人が参加。本市からは7人の小学生力士が参加し、優勝を目指して熱戦を繰り広げ、土俵を取り囲んだ応援席の父母たちから大きな拍手と声援が送られました。

3年生の部で日下陸くん(深谷小)が決勝に進出。「物言い」が付き取り直しとなりましたが、見事勝利し、優勝しました。相撲を通して、礼儀や努力、思いやる心の大切さを子どもたちに学んでほしいと平成9年から開始されたこの大会。4年生以上の優勝者は、東京・両国国技館で開催される全国大会に出場することができます。

日下くんは「来年は優勝して両国にいきたいです」と笑顔で話してくれました。



1_中村部屋の飛翔富士さんと時桜さんが取り組みを披露 2_子どもたちのふれあい 3_3年生の部で優勝した日下くん

～子どもたちの健康を最優先に～

越河保育園と越河公民館の除染作業を行いました

☎放射能対策室 (旧勤労青少年ホーム内) ☎25-3720 <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/taisaku/>

4月26日から越河保育園と越河公民館の除染作業を行い、すべての工程を終了しました。今回の除染作業は、保育園南側に隣接する山林も含めた枝葉の剪定や除草、建物の屋根や壁の清掃、敷地の覆土や砂場の砂の入れ替えを行いました。

当初、表土を削り取る方法を予定していましたが、発生する膨大な削土の仮置き場がないこと、また、国が3月末に覆土による除染方法を追加承認したことから、削土の発生を抑えるために厚さ5cmの覆土を行いました。使用した土は、放射能に汚染されていない蔵王町の黒土と山砂を混ぜたものです。

この作業により、越河保育園の空間放射線量は下表の通りになりました。作業前と比較し、最大で約6割の放射線量を下げることができ、大きな効果を得ました。これからも測定を継続し、推移を注意深く観察するとともに、市民の皆さんへお知らせしていきます。

また、6月16日から越河小学校の除染作業を開始しています。こちらの進捗状況と作業終了後の調査結果もお知らせしていきます。



▲越河保育園の園庭の測定地点

越河保育園の空間放射線量の推移 単位：マイクロシーベルト/時間

	4月26日 除染前	5月31日 除染後	低減値 (覆土後-作業前)	低減率
測定点①	0.49	0.20	-0.29	-59.2%
測定点②	0.36	0.16	-0.20	-55.6%
測定点③	0.46	0.18	-0.28	-60.9%
測定点④	0.49	0.21	-0.28	-57.1%
測定点⑤	0.58	0.22	-0.36	-62.1%
平均値	0.47	0.19	-0.28	-59.6%

※数値はシンチレーション式サーベイメータにより、地表から50cmのところ測定

薪風呂を改修する経費を補助します (焼却灰排出抑制事業補助金)

市では、薪風呂から発生する放射性セシウムを含む焼却灰の排出を抑制するため、薪風呂を使用している家庭を対象に、風呂の燃焼方式をガスバーナーや給湯器などに改修する費用の一部を補助します。

- 対象 ①市内に所有する住宅に居住し、住民登録または外国人登録をしていること。
②世帯全員が、市税等に滞納がないこと。
- 要件 ①薪風呂の燃焼方式をガスバーナーや給湯器(ガス・石油方式など)に改修する工事であること。
②改修工事費(消費税を含む)が2万円以上であること。
③市内に本店・営業所などを有する法人または個人事業主が施行した工事であること。
- 補助金額 工事費の2分の1に相当する額(上限10万円)。
- 実施期間 平成24年7月1日から平成26年3月31日まで改修工事を完了し、実績報告書を提出できる方。
- 申し込み・問い合わせ先 建設課 ☎22-1326

白石市除染実施計画を策定しました

国と協議を続けてきた「白石市除染実施計画」が、このたび環境大臣より承認されたことから、5月24日付けで計画を策定し、告示しました。この実施計画に基づき、市民の皆さんのさまざまな不安を払拭するとともに、原発事故前の安全・安心な生活環境を一刻も早く取り戻すため、市が主体となり、市民の皆さんや企業の皆さんの協力を得ながら除染作業を進めていきます。

なお、実施計画は放射能対策室または各公民館、市ホームページでご覧いただけます。

各公民館で空間放射線量簡易測定器の貸し出しを行います

より多くの皆さんにお使いいただくため、各公民館にも簡易測定器を1台ずつ準備し、貸し出しを開始しました。貸し出し申請の際には、印鑑と本人確認ができるもの(運転免許証、保険証など)が必要になります。

貸出期間は1日です。ご利用に当たっては、あらかじめ公民館に貸し出し状況や休館日などを確認してください。

なお、平日の放射能対策室での貸し出し、休日の市役所警備室での貸し出しも継続します。

広報しろいし5月号10ページ「白石市の放射線量測定結果(1kmメッシュ)」において、No122の福岡中学校の測定値に誤りがありました。「(誤)0.20→(正)0.24」となります。お詫びして訂正いたします。

イベント掲示板

(7月1日～8月5日) (※=花火打ち上げ)

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
7月1・8・15 22・29日 (すべて日曜日)	9:30～ 16:00	白石城災害復旧工事公開	白石城	見学無料	企画情報課 ☎22-1324	22ページ 掲載
7月1日(日) ～8日(日)	9:30～ 16:30	日下徳衛創作展 ～天空からの祈りとほほえみ～	壽丸屋敷	入場無料	ホームギャラリー皆美 ☎25-6036	33ページ 掲載
7月7日(土)～	9:00～ 17:00	佐藤今三郎系譜展	弥治郎こけし村	入場無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	23ページ 掲載
7月7日(土)	13:00～ 15:00	白石市青少年健全育成・非行防止 推進大会 講演「児童虐待の理解と非行防止」	中央公民館	入場無料	白石市青少年相談センター ☎22-1342	33ページ 掲載
7月15日(日)	10:00～ 15:00	碧水園茶会 (14:30受付終了)	碧水園	お茶券 500円	碧水園 ☎25-7949	23ページ 掲載
7月21日(土)	9:30～	蔵王連峰夏山登山	刈田峠～芝草平 (往復)	参加費 1,000円	商工観光課 ☎22-1321	
7月22日(日)	9:00～ 17:00	第3回白石和紙あかり製作 ワークショップ	壽丸屋敷	参加費 3,000円 定員20人 (申し込み必要)	蔵富人 阿部 ☎090-2727-5319	28ページ 掲載
7月29日(日)	9:00～	第52回白石市総合体育大会 「バドミントン競技」	白石市 スポーツセンター	参加料 1パート 一般 2,000円	白石市バドミントン協会 日下 ☎25-0262	30ページ 掲載
8月4日(土)	13:15～ 16:50	郷土史講座「白石史」考古編 新潟大学による復興支援講座	中央公民館	入場無料	生涯学習課 ☎22-1343	33ページ 掲載

7月の定例相談

— Monthly Consultation —

相談種別	日 時	会 場	電 話
人権擁護	7月17日(火) 10:00～15:00	市役所2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
行 政	7月17日(火) 10:00～15:00	市役所2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
無 料 法 律	7月17日(火) 10:00～15:00	市役所3階 第3会議室	生活環境課 ☎22-1314
農 家	7月10日(火) 10:00～12:00	農林振興センター	農業委員会 ☎22-1256
こころの相談 もの忘れ相談	7月4日(水) 13:00～15:00	健康センター(要予約)	健康推進課 ☎22-1362
障 害 者	7月11日(水)・25日(水) 13:00～15:00	市役所1階 東側和室	福祉事務所 ☎22-1400
補聴器巡回 サービス	・リオン：7月5日(木)・26日(木) ・ブルーム(旧ワイデックス)：7月24日(火) 13:00～14:00	市役所1階 東側和室	福祉事務所 ☎22-1400

※8月のこころの相談・もの忘れ相談は27ページに掲載しています。

相談種別	日 時	会場・問い合わせ先
いじめ相談 (アライン)	i-line@city.shiroishi.miyagi.jp 【24時間受け付け】 ※電話相談も実施しています(毎週月～金 8:30～16:30)。	いじめ問題等対策室(教育委員会内) ☎22-1350
家庭児童相談	毎週月～金 8:30～16:00	総合福祉センター ☎22-1400
高齢者総合相談 (事前連絡必要)	毎週月～金 8:30～17:15	①地域包括支援センター(福祉センター内) ☎22-1466 ②在宅介護支援センター茶園 ☎25-9955 ③在宅介護支援センター八宮 ☎24-5222
青少年相談	毎週月・火・木・金 8:30～16:30	市役所4階 青少年相談センター ☎22-1342(内線445)
消費生活相談	毎週月・水・金 9:00～16:00	消費生活相談室(いきいきプラザ内) ☎22-0783
DV・セクハラ相談 (事前連絡必要)	毎週月・水・金 9:00～17:00 ※電話相談も実施しています。	男女共同参画相談支援センター (ふれあいプラザ内) ☎22-6035



チビッコ美術館

「たのしかった うんどうかい」



白川小学校1年生の皆さん

わが家の アイドル



ママからひとこと
もうすぐ兄妹ができるね♥
たくましいお兄ちゃんに
なってね。

パパからひとこと
なんでも1番目指して
がんばってね!

むら かつみ ゆう ま
村上 悠真 くん
はん 賢さん、かす 和恵さんご夫婦の長男(鷹巣)

※わが家のアイドルを募集中!
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ

7月1日から 家庭ごみの有料化 がスタートします

「もやせるごみ」「もやせないごみ」は新しいごみ袋で集積所へ!



東 日本大震災の影響で実施が延期されていた「家庭ごみの有料化」が、7月1日から仙南2市7町でスタートします。「家庭ごみの有料化」に伴いごみ袋がレジ袋型へと新しくなり、「もやせるごみ」「もやせないごみ」は黄色い共通指定ごみ袋となります。また、使い切れなかった今までのごみ袋は、10月末までは袋の種類にかかわらず「資源ごみ袋」としてお使いいただけます。ただし、「もやせるごみ」「もやせないごみ」を今までのごみ袋で出した場合には、収集されませんので十分ご注意ください。

新しい「もやせるごみ・もやせないごみ」共通指定ごみ袋は「指定ごみ袋取扱店」(登録制)での販売となり、すべての販売店で同じ価格、ごみ処理費用を含んだ価格となります。「資源ごみ袋」はこれまで通り、販売店により店頭価格が異なります。今月のごみ収集日は、29ページをご覧ください。 ☎生活環境課 ☎22-1314

新しいごみ袋への移行の流れ

	平成24年7月1日～平成24年10月末	平成24年11月1日～
もやせるごみ袋 もやせないごみ袋	 <p>「もやせるごみ」と「もやせないごみ」は7月1日以降、共通のごみ袋(黄色)になります。</p> <p>「もやせるごみ」と「もやせないごみ」は一緒にせず、これまで通り別々に入れて、それぞれの指定日に集積所に出してください。</p>	
資源ごみ袋	 <p>これまでのごみ袋は、7月1日から10月末までは、袋の種類にかかわらず「資源ごみ袋」として使用できます。</p>	 <p>これまでのごみ袋は、11月1日以降、使用できなくなります。</p>

★職場をやめたときは、退職したことが分かる証明をお持ちの上、市民課で「国民年金」「国民健康保険」の手続きを行ってください。



※今月の定例相談は38ページに掲載しています。

「しろいし安心メール」の登録方法
「shiro-i@mpx.wagmap.jp」あてに空メールを送信して、案内に従ってご登録ください。二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、右のバーコードをご利用ください。



エフエム仙台「白石よござりす」毎週木曜日正午～オンエア!
(白石81.4MHz 仙台77.1MHz)